

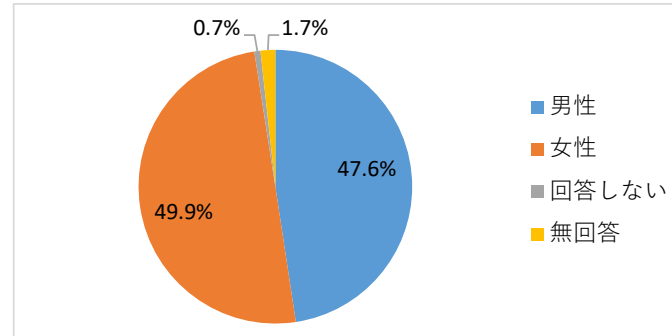
「まちづくりについてのアンケート調査」集計表

調査概要

調査期間	令和6年8月19日（月）～9月10日（火）	
調査対象者	15歳以上の市民の中から2,000人を無作為抽出	
調査方法	郵送配布・回収	
回収状況	有効回答数 689部（回収率 34.4%）	

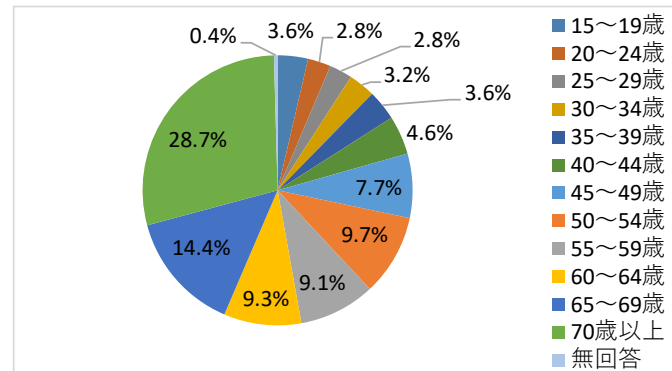
問1 あなたの性別を教えてください。（○は1つ）

選択項目	回答数	構成比
男性	328	47.6%
女性	344	49.9%
回答しない	5	0.7%
無回答	12	1.7%
計	689	100.0%



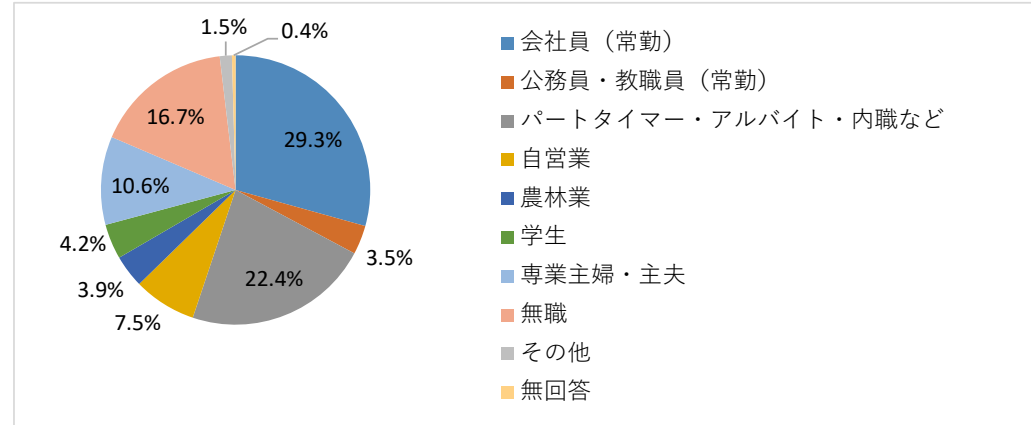
問2 あなたの年齢を教えてください。（○は1つ）

選択項目	回答数	構成比
15～19歳	25	3.6%
20～24歳	19	2.8%
25～29歳	19	2.8%
30～34歳	22	3.2%
35～39歳	25	3.6%
40～44歳	32	4.6%
45～49歳	53	7.7%
50～54歳	67	9.7%
55～59歳	63	9.1%
60～64歳	64	9.3%
65～69歳	99	14.4%
70歳以上	198	28.7%
無回答	3	0.4%
計	689	100.0%



問3 あなたの職業を教えてください。(〇は1つ)

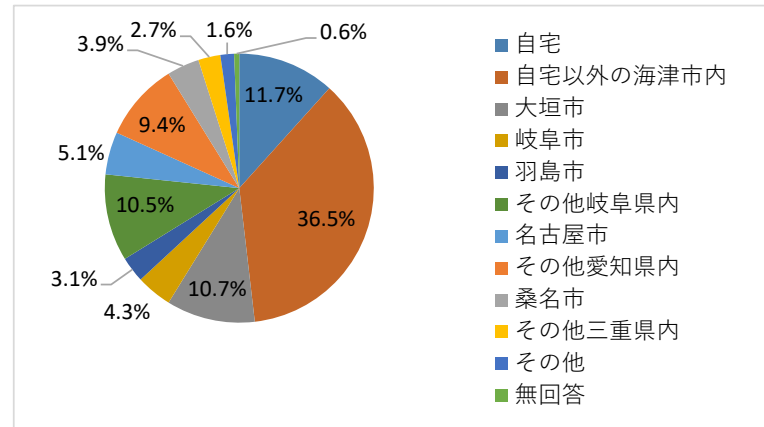
選択項目	回答数	構成比
会社員（常勤）	202	29.3%
公務員・教職員（常勤）	24	3.5%
パートタイマー・アルバイト・内職など	154	22.4%
自営業	52	7.5%
農林業	27	3.9%
学生	29	4.2%
専業主婦・主夫	73	10.6%
無職	115	16.7%
その他	10	1.5%
無回答	3	0.4%
計	689	100.0%



【問3で「1」～「6」に〇印をつけられた方にお聞きします。】

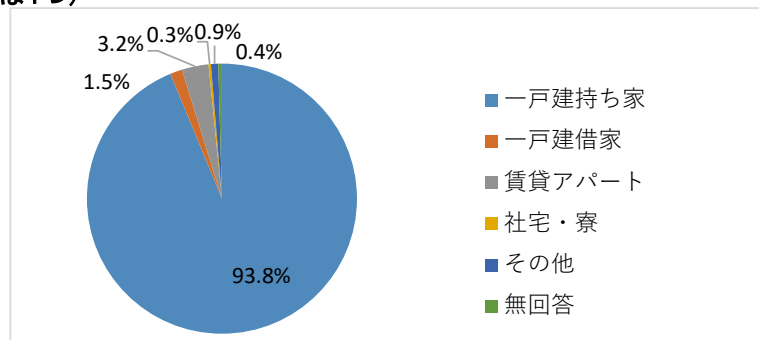
問3-1 あなたの通勤(就業)先又は、通学先はどちらですか。(〇は1つ)

選択項目	回答数	構成比
自宅	57	11.7%
自宅以外の海津市内	178	36.5%
大垣市	52	10.7%
岐阜市	21	4.3%
羽島市	15	3.1%
その他岐阜県内	51	10.5%
名古屋市	25	5.1%
その他愛知県内	46	9.4%
桑名市	19	3.9%
その他三重県内	13	2.7%
その他	8	1.6%
無回答	3	0.6%
計	488	100.0%



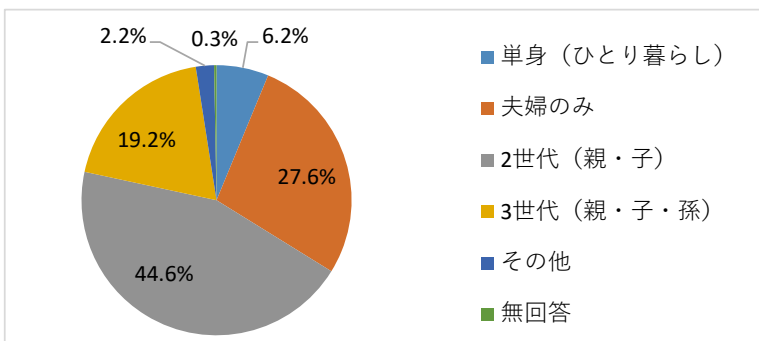
問4 あなたが現在お住まいになっている住宅の種類を教えてください。(〇は1つ)

選択項目	回答数	構成比
一戸建持ち家	646	93.8%
一戸建借家	10	1.5%
賃貸アパート	22	3.2%
社宅・寮	2	0.3%
その他	6	0.9%
無回答	3	0.4%
計	689	100.0%



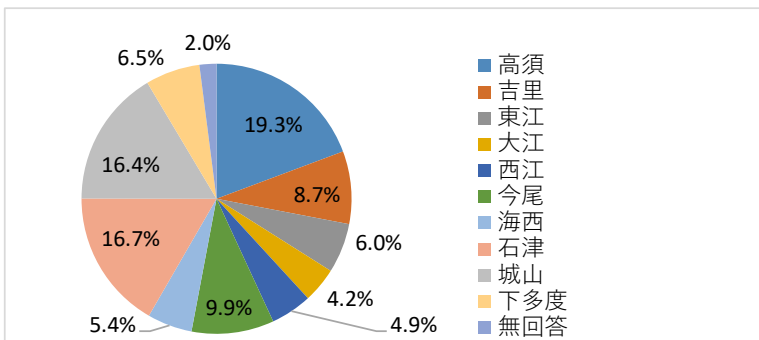
問5 あなたの家族構成を教えてください。(〇は1つ)

選択項目	回答数	構成比
単身（ひとり暮らし）	43	6.2%
夫婦のみ	190	27.6%
2世代（親・子）	307	44.6%
3世代（親・子・孫）	132	19.2%
その他	15	2.2%
無回答	2	0.3%
計	689	100.0%



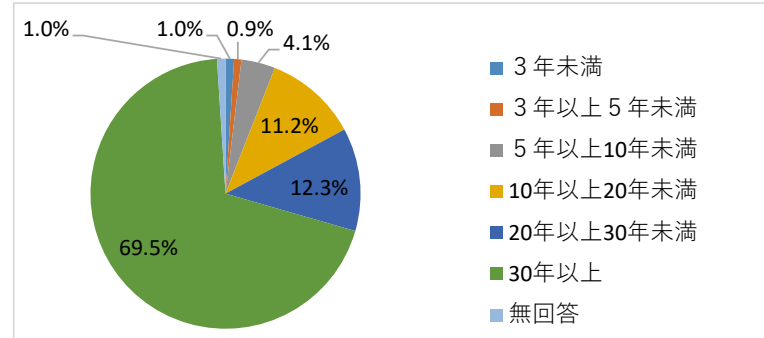
問6 あなたがお住まいの地区名を教えてください。(〇は1つ)

選択項目	回答数	構成比
高須	133	19.3%
吉里	60	8.7%
東江	41	6.0%
大江	29	4.2%
西江	34	4.9%
今尾	68	9.9%
海西	37	5.4%
石津	115	16.7%
城山	113	16.4%
下多度	45	6.5%
無回答	14	2.0%
計	689	100.0%



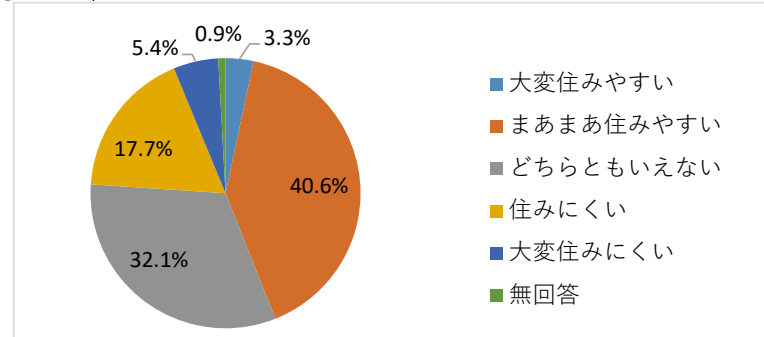
問7 あなたは、海津市に何年住んでいますか。(〇は1つ)

選択項目	回答数	構成比
3年未満	7	1.0%
3年以上5年未満	6	0.9%
5年以上10年未満	28	4.1%
10年以上20年未満	77	11.2%
20年以上30年未満	85	12.3%
30年以上	479	69.5%
無回答	7	1.0%
計	689	100.0%



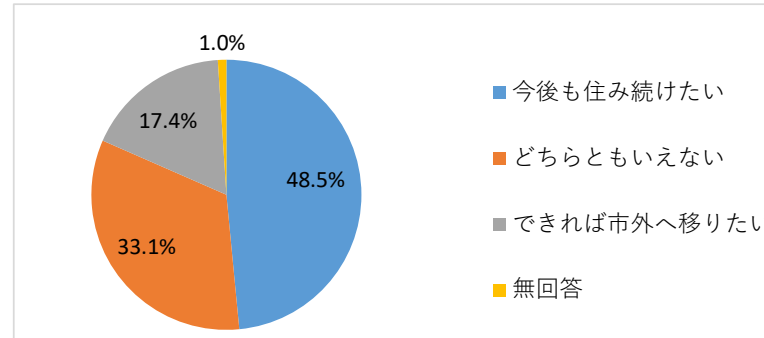
問8 あなたは現在の海津市について、住みやすいまちだと思いますか。(〇は1つ)

選択項目	回答数	構成比
大変住みやすい	23	3.3%
まあまあ住みやすい	280	40.6%
どちらともいえない	221	32.1%
住みにくい	122	17.7%
大変住みにくい	37	5.4%
無回答	6	0.9%
計	689	100.0%



問9 あなたは今後も海津市に住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)

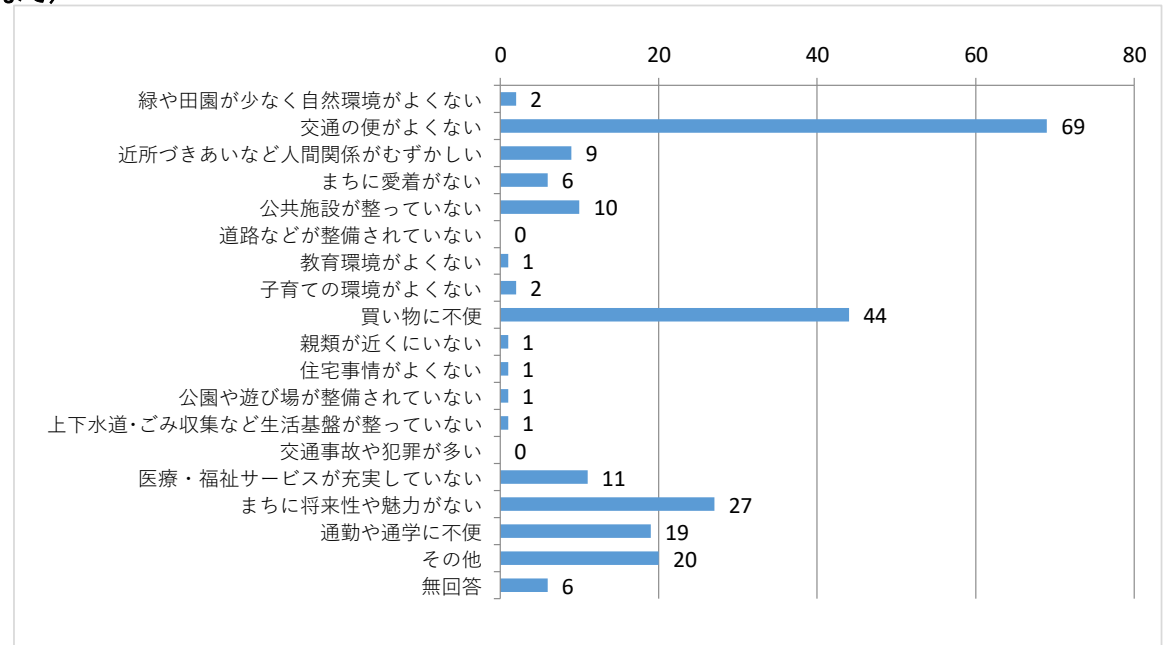
選択項目	回答数	構成比
今後も住み続けたい	334	48.5%
どちらともいえない	228	33.1%
できれば市外へ移りたい	120	17.4%
無回答	7	1.0%
計	689	100.0%



【問9で「3」に○印をつけられた方にお聞きします。】

問9-1 「できれば市外へ移りたい」と思われる理由は何ですか。（○は2つまで）

選択項目	回答数	構成比
緑や田園が少なく自然環境がよいくない	2	0.9%
交通の便がよいくない	69	30.0%
近所づきあいなど人間関係がむずかしい	9	3.9%
まちに愛着がない	6	2.6%
公共施設が整っていない	10	4.3%
道路などが整備されていない	0	0.0%
教育環境がよいくない	1	0.4%
子育ての環境がよいくない	2	0.9%
買い物に不便	44	19.1%
親類が近くにいない	1	0.4%
住宅事情がよいくない	1	0.4%
公園や遊び場が整備されていない	1	0.4%
上下水道・ごみ収集など生活基盤が整っていない	1	0.4%
交通事故や犯罪が多い	0	0.0%
医療・福祉サービスが充実していない	11	4.8%
まちに将来性や魅力がない	27	11.7%
通勤や通学に不便	19	8.3%
その他	20	8.7%
無回答	6	2.6%
計	230	100.0%



その他(記述)

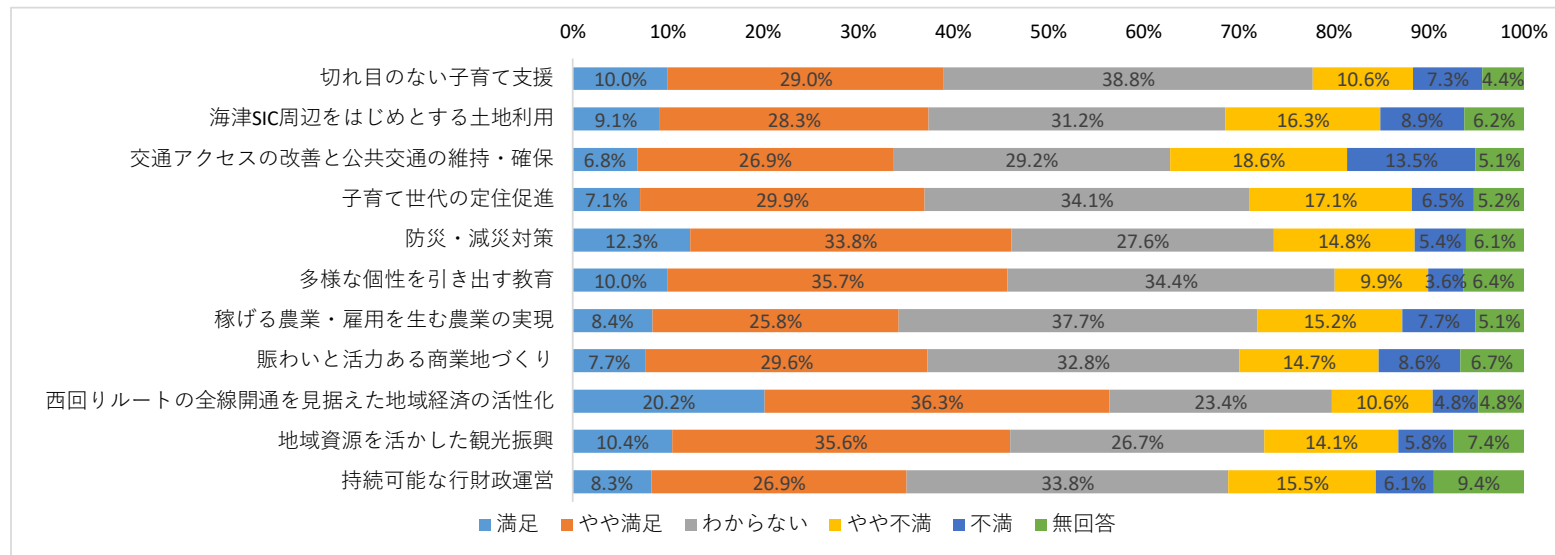
- ・水道料金、下水道料金が安い。
- ・ゴミ袋の値段が高く少ない。
- ・宅地が少なく家が建てられない。
- ・液状化現象が怖い。
- ・バスの本数が少なすぎる。
- ・その考え方が古く独自性がない。
- ・大手企業がない。

海津市第2次総合計画後期基本計画「海津イレブン」について

重点施策「海津イレブン」の評価

- ・「海津イレブン」全体の評価については、「満足」「やや満足」の割合※(65.6%)が「やや不満」「不満」の割合(34.4%)を上回っている。
- ・「満足」「やや満足」の割合が高い施策は、「西回りルートの中線開通を見据えた地域経済の活性化」「防災・減災対策」「地域資源を活かした観光振興」となっている。
- ・「やや不満」「不満」の割合が高い施策は、「交通アクセスの改善と公共交通の維持・確保」「海津SIC周辺をはじめとする土地利用」「子育て世代の定住促進」となっている。

海津イレブン	満足	やや満足	計	順位	わからない	やや不満	不満	計	順位	無回答	合計	合計 (わからない・無回答を除く)
1 切れ目のない子育て支援	69	200	269	5	267	73	50	123	9	30	689	392
2 海津SIC周辺をはじめとする土地利用	63	195	258	6	215	112	61	173	2	43	689	431
3 交通アクセスの改善と公共交通の維持・確保	47	185	232	11	201	128	93	221	1	35	689	453
4 子育て世代の定住促進	49	206	255	8	235	118	45	163	3	36	689	418
5 防災・減災対策	85	233	318	2	190	102	37	139	7	42	689	457
6 多様な個性を引き出す教育	69	246	315	4	237	68	25	93	11	44	689	408
7 稼げる農業・雇用を生む農業の実現	58	178	236	10	260	105	53	158	5	35	689	394
8 賑わいと活力ある商業地づくり	53	204	257	7	226	101	59	160	4	46	689	417
9 西回りルートの中線開通を見据えた地域経済の活性化	139	250	389	1	161	73	33	106	10	33	689	495
10 地域資源を活かした観光振興	72	245	317	3	184	97	40	137	8	51	689	454
11 持続可能な行財政運営	57	185	242	9	233	107	42	149	6	65	689	391
合計	761	2,327	3,088	-	2,409	1,084	538	1,622	-	-	-	4,710
各評価項目の合計／合計(わからない・無回答を除く)	16.2%	49.4%	65.6%	-	-	23.0%	11.4%	34.4%	-	-	-	100.0%



問10-1 重点施策1「切れ目のない子育て支援」に対する満足度を教えてください。(〇は1つ)

第1位 第2位

- ・ 全体では、「満足」「やや満足」の割合が39.0%、「やや不満」「不満」の割合が17.9%となっている。
- ・ 「満足」「やや満足」の割合を年代別にみると、30歳代が46.8%と最も高く、次いで50歳代が44.7%、40歳代が41.1%となっている。

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	69	10.0%	1	4.0%	6	15.8%	3	6.4%	7	8.2%	21	16.2%	16	9.8%	15	7.6%	0	0.0%
やや満足	200	29.0%	5	20.0%	5	13.2%	19	40.4%	28	32.9%	37	28.5%	45	27.6%	59	29.8%	2	66.7%
やや不満	73	10.6%	1	4.0%	5	13.2%	6	12.8%	13	15.3%	14	10.8%	21	12.9%	13	6.6%	0	0.0%
不満	50	7.3%	2	8.0%	5	13.2%	2	4.3%	8	9.4%	10	7.7%	11	6.7%	12	6.1%	0	0.0%
わからない	267	38.8%	16	64.0%	16	42.1%	16	34.0%	27	31.8%	44	33.8%	61	37.4%	87	43.9%	0	0.0%
無回答	30	4.4%	0	0.0%	1	2.6%	1	2.1%	2	2.4%	4	3.1%	9	5.5%	12	6.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

問10-2 次の取組みの今後の方向性について、あなたのお考えを教えてください。(〇は1つ)

- ・ 全ての取組みにおいて、「現状維持」に次いで「拡充」の割合が高い。

	① 妊娠・ 出産	② ハピハ ピ	③ 産婦健 診	④ 結婚新 生活	⑤ 予防接 種	⑥ 満3歳 児	⑦ 学校給 食	⑧ 海津市 産米	⑨ 医療費 無償化	⑩ 高校通 学費	⑪ 相談支 援	⑫ エン JOY	⑬ 簡易図 書室	⑭ 交通安 全施設
縮小・廃止	38	46	23	93	24	38	33	83	65	63	30	51	65	20
現状維持	432	461	454	429	442	457	405	418	452	377	469	461	455	378
拡充	183	150	177	135	193	161	221	160	142	218	161	147	140	262
無回答	36	32	35	32	30	33	30	28	30	31	29	30	29	29
合計	689	689	689	689	689	689	689	689	689	689	689	689	689	689

<年代別集計>

- ・ 「⑧海津市産米の支給」では、20歳代の「縮小・廃止」の割合が「拡充」を上回っている。
- ・ 「⑩高校生等の通学費用に対する助成」では、特に10歳代の「拡充」の割合が56%と最も高い。
- ・ 「⑫子育てエンJOYクーポンの交付」では、10歳代と30歳代の「縮小・廃止」と「拡充」が同程度の割合となっている。

①妊娠及び出生時の応援給付

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	38	5.5%	1	4.0%	2	5.3%	0	0.0%	10	11.8%	11	8.5%	8	4.9%	6	3.0%	0	0.0%
現状維持	432	62.7%	19	76.0%	22	57.9%	34	72.3%	47	55.3%	81	62.3%	107	65.6%	120	60.6%	2	66.7%
拡充	183	26.6%	5	20.0%	12	31.6%	12	25.5%	26	30.6%	34	26.2%	41	25.2%	53	26.8%	0	0.0%
無回答	36	5.2%	0	0.0%	2	5.3%	1	2.1%	2	2.4%	4	3.1%	7	4.3%	19	9.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

②出産祝金の給付(かいづっこハピハピ給付金事業)

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	46	6.7%	2	8.0%	2	5.3%	2	4.3%	10	11.8%	12	9.2%	8	4.9%	10	5.1%	0	0.0%
現状維持	461	66.9%	19	76.0%	23	60.5%	34	72.3%	53	62.4%	85	65.4%	115	70.6%	131	66.2%	1	33.3%
拡充	150	21.8%	4	16.0%	12	31.6%	10	21.3%	20	23.5%	29	22.3%	33	20.2%	41	20.7%	1	33.3%
無回答	32	4.6%	0	0.0%	1	2.6%	1	2.1%	2	2.4%	4	3.1%	7	4.3%	16	8.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

③産婦健康診査費用に対する助成

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	23	3.3%	2	8.0%	1	2.6%	1	2.1%	2	2.4%	8	6.2%	4	2.5%	5	2.5%	0	0.0%
現状維持	454	65.9%	18	72.0%	23	60.5%	36	76.6%	57	67.1%	82	63.1%	110	67.5%	127	64.1%	1	33.3%
拡充	177	25.7%	5	20.0%	13	34.2%	8	17.0%	24	28.2%	37	28.5%	41	25.2%	48	24.2%	1	33.3%
無回答	35	5.1%	0	0.0%	1	2.6%	2	4.3%	2	2.4%	3	2.3%	8	4.9%	18	9.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

④新婚世帯の住居費用等に対する助成

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	93	13.5%	0	0.0%	3	7.9%	5	10.6%	17	20.0%	18	13.8%	23	14.1%	27	13.6%	0	0.0%
現状維持	429	62.3%	22	88.0%	22	57.9%	33	70.2%	48	56.5%	85	65.4%	97	59.5%	121	61.1%	1	33.3%
拡充	135	19.6%	3	12.0%	12	31.6%	7	14.9%	20	23.5%	23	17.7%	36	22.1%	33	16.7%	1	33.3%
無回答	32	4.6%	0	0.0%	1	2.6%	2	4.3%	0	0.0%	4	3.1%	7	4.3%	17	8.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

⑤子どもの任意予防接種費用に対する助成

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	24	3.5%	0	0.0%	2	5.3%	0	0.0%	4	4.7%	8	6.2%	4	2.5%	6	3.0%	0	0.0%
現状維持	442	64.2%	17	68.0%	25	65.8%	35	74.5%	55	64.7%	86	66.2%	106	65.0%	117	59.1%	1	33.3%
拡充	193	28.0%	8	32.0%	11	28.9%	10	21.3%	25	29.4%	33	25.4%	46	28.2%	59	29.8%	1	33.3%
無回答	30	4.4%	0	0.0%	0	0.0%	2	4.3%	1	1.2%	3	2.3%	7	4.3%	16	8.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

⑥満3歳児の幼稚園受入れ及び保育料無償化

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	38	5.5%	2	8.0%	3	7.9%	1	2.1%	5	5.9%	10	7.7%	9	5.5%	8	4.0%	0	0.0%
現状維持	457	66.3%	18	72.0%	25	65.8%	38	80.9%	61	71.8%	92	70.8%	102	62.6%	120	60.6%	1	33.3%
拡充	161	23.4%	5	20.0%	10	26.3%	6	12.8%	17	20.0%	25	19.2%	44	27.0%	53	26.8%	1	33.3%
無回答	33	4.8%	0	0.0%	0	0.0%	2	4.3%	2	2.4%	3	2.3%	8	4.9%	17	8.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

⑦学校給食費の一部公費負担

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	33	4.8%	0	0.0%	3	7.9%	0	0.0%	5	5.9%	13	10.0%	5	3.1%	7	3.5%	0	0.0%
現状維持	405	58.8%	16	64.0%	22	57.9%	34	72.3%	48	56.5%	79	60.8%	94	57.7%	111	56.1%	1	33.3%
拡充	221	32.1%	9	36.0%	13	34.2%	12	25.5%	31	36.5%	35	26.9%	57	35.0%	63	31.8%	1	33.3%
無回答	30	4.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.1%	1	1.2%	3	2.3%	7	4.3%	17	8.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

⑧海津市産米の支給

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	83	12.0%	2	8.0%	7	18.4%	8	17.0%	11	12.9%	25	19.2%	17	10.4%	13	6.6%	0	0.0%
現状維持	418	60.7%	18	72.0%	28	73.7%	30	63.8%	52	61.2%	75	57.7%	101	62.0%	112	56.6%	2	66.7%
拡充	160	23.2%	5	20.0%	3	7.9%	8	17.0%	21	24.7%	27	20.8%	39	23.9%	57	28.8%	0	0.0%
無回答	28	4.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.1%	1	1.2%	3	2.3%	6	3.7%	16	8.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

⑨高校生世代の医療費無償化

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	65	9.4%	0	0.0%	2	5.3%	4	8.5%	6	7.1%	19	14.6%	17	10.4%	17	8.6%	0	0.0%
現状維持	452	65.6%	17	68.0%	28	73.7%	38	80.9%	56	65.9%	88	67.7%	102	62.6%	122	61.6%	1	33.3%
拡充	142	20.6%	8	32.0%	8	21.1%	4	8.5%	22	25.9%	20	15.4%	38	23.3%	41	20.7%	1	33.3%
無回答	30	4.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.1%	1	1.2%	3	2.3%	6	3.7%	18	9.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

⑩高校生等の通学費用に対する助成

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	63	9.1%	1	4.0%	5	13.2%	2	4.3%	4	4.7%	19	14.6%	16	9.8%	16	8.1%	0	0.0%
現状維持	377	54.7%	10	40.0%	22	57.9%	26	55.3%	44	51.8%	77	59.2%	93	57.1%	103	52.0%	2	66.7%
拡充	218	31.6%	14	56.0%	11	28.9%	17	36.2%	36	42.4%	31	23.8%	48	29.4%	61	30.8%	0	0.0%
無回答	31	4.5%	0	0.0%	0	0.0%	2	4.3%	1	1.2%	3	2.3%	6	3.7%	18	9.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

⑪助産師や保健師など専門職員による妊娠、出産、子育てに関する相談支援

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	30	4.4%	1	4.0%	2	5.3%	2	4.3%	7	8.2%	9	6.9%	5	3.1%	4	2.0%	0	0.0%
現状維持	469	68.1%	19	76.0%	29	76.3%	34	72.3%	62	72.9%	89	68.5%	111	68.1%	123	62.1%	2	66.7%
拡充	161	23.4%	5	20.0%	7	18.4%	9	19.1%	15	17.6%	29	22.3%	41	25.2%	55	27.8%	0	0.0%
無回答	29	4.2%	0	0.0%	0	0.0%	2	4.3%	1	1.2%	3	2.3%	6	3.7%	16	8.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

⑫子育てエンJOYクーポンの交付

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	51	7.4%	4	16.0%	3	7.9%	4	8.5%	9	10.6%	12	9.2%	11	6.7%	8	4.0%	0	0.0%
現状維持	461	66.9%	17	68.0%	26	68.4%	38	80.9%	62	72.9%	85	65.4%	110	67.5%	121	61.1%	2	66.7%
拡充	147	21.3%	4	16.0%	9	23.7%	3	6.4%	12	14.1%	29	22.3%	36	22.1%	54	27.3%	0	0.0%
無回答	30	4.4%	0	0.0%	0	0.0%	2	4.3%	2	2.4%	4	3.1%	6	3.7%	15	7.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

⑬簡易図書室(子どもの学習室)の設置

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	65	9.4%	3	12.0%	4	10.5%	5	10.6%	10	11.8%	22	16.9%	11	6.7%	9	4.5%	1	33.3%
現状維持	455	66.0%	12	48.0%	25	65.8%	34	72.3%	57	67.1%	83	63.8%	106	65.0%	137	69.2%	1	33.3%
拡充	140	20.3%	10	40.0%	9	23.7%	6	12.8%	17	20.0%	22	16.9%	39	23.9%	37	18.7%	0	0.0%
無回答	29	4.2%	0	0.0%	0	0.0%	2	4.3%	1	1.2%	3	2.3%	7	4.3%	15	7.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

⑭通学路における交通安全施設の設置

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	20	2.9%	2	8.0%	3	7.9%	1	2.1%	2	2.4%	7	5.4%	1	0.6%	3	1.5%	1	33.3%
現状維持	378	54.9%	12	48.0%	24	63.2%	28	59.6%	44	51.8%	68	52.3%	90	55.2%	111	56.1%	1	33.3%
拡充	262	38.0%	11	44.0%	11	28.9%	17	36.2%	39	45.9%	51	39.2%	64	39.3%	69	34.8%	0	0.0%
無回答	29	4.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.1%	0	0.0%	4	3.1%	8	4.9%	15	7.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

問10-3 上記の取組みのほか、あなたが必要だと思う取組みがあればご記入ください。

経済的支援

- ・大学生の通学費用助成 2件
- ・中学生の通学費用に対する助成
- ・給食費無償化 3件
- ・22歳までの医療費無償化
- ・ひとり親に対する助成の拡充
- ・高校生、大学生に対する助成 3件

子育て環境の整備

- ・海津市医師会病院の救急対応の拡充
- ・通学路や歩道にはみ出している樹木などの管理、安全に自転車が走れるスペースの確保
- ・市内で出産が出来る環境の整備 2件
- ・新たな公園の造成 2件
- ・公園トイレの整備（洋式化、手洗い場の拡充、遊具の新設等）
- ・海津町及び平田町の通学(高校)支援（通学、帰宅時間の駒野駅～市役所、平田町間のバス送迎）

安全・安心

- ・事故等で破損した場合の早急な補修
- ・カーブミラーの現状チェック、必要箇所の増設
- ・通学路の危険箇所への防犯カメラ設置（事故の多いところや人目のないところ）3件
- ・通学時間帯の通学路などのパトロール
- ・小学校のグリーンベルト（歩行帯）の設置（城山小学校校門100m付近、道路横断前の待機エリアのグリーン帯設置）
- ・街灯の増設

定住支援

- ・海津にずっと住み続けたら【例】30年（30,000円）、50年（50,000円）を交付

地域活性化

- ・海津明誠高校の成績・部活などをアップ（市外に通わせる助成をしなくても、地元を活性化すると生徒も集まる）
- ・中学校や高校においては音楽やスポーツ、IT、アミューズメント、エンタメ他、何らかに特化した魅力ある学校づくり
- ・体育館の活用等、市民のスポーツに関する興味の向上のためのイベント実施

健康づくり

- ・健康で1年間病院に通院せず元気に過ごせた子に海津市クーポンを配布

既存事業に対する意見

- ・①～④外国国籍の世帯は対象外
- ・④新婚世帯助成、晩婚で結婚が高齢化しているため、対象年齢（夫婦いずれも39歳以下）の見直し
- ・満3歳児の無償化で、子どもが早生まれだと少し損をしたような気持になる。
- ・医療費の無償化、通学費助成は中学生までにし、年金生活者の医療費を無償化
- ・保健師の再教育（子どもに対するやさしさ、大切さをしっかりと考えてほしい。事務的にやりすごしている感がかんじられる。新母親の不安・心配を考えてほしい。）
- ・⑬1施設平均50人/年 → 週に一人の使用状況は、見直して新たな目的で活用したほうが良い。

意見

- ・子育ての前に晩婚化対策、未婚化対策に力を入れるべき
- ・貧困世帯に対する支援
- ・充実されたと思う。我が家の子供の時から比べると。
- ・何をしても子どもが増えるわけがないことに、早く気付いてほしい。
- ・高齢者対策がなにも見えない！教育には学校教育と地域教育（社会教育）があり、地域教育の充実が必要です。
- ・上記の取り組みを実施されていますが、減少するのは取り組みが不足かずれているのではないのでしょうか。手厚い取組みも大切ですが、多種多様な要求があると思いますが、真因を追求してください
- ・人口減少しているのに子供にお金を使う必要ないと思う。何をしても増えることはない!頑張っている世代40～70才に使ってあげて欲しい。
- ・子供だけでなく、60歳前後からのいろいろな助成もあるととても良い。
- ・取り組み事項の市民への周知が不十分。市民に認識してもらう取り組みが必要。
- ・将来海津市は消滅都市に指定されているので若い方が望んでいる事を実施した方が良いと思います。また、消滅都市から脱却した市町村があるのでそれを参考にして、取り組むと良いのではないのでしょうか?上記とは異なりますが不登校、引きこもりの子供を伸び伸びと育成する事も大切です。自然の中で自由に取り組んでいる県があることも知っていますが、野菜を育てたり、自分の好きな事に挑戦したりしています。そこには、40名の子供が共生共存していくことによって仲間意識が強くなり勉強も自由でありながらも公立高校に劣らない学力も身に着けていると聞いています。海津市もまだいじめの子がいると聞いています。親が悪いという方もいますが、いじめの子が一番悪いと思います。型にとらわれなく自由に生きていくことも大切だと思います。学校内では、教師の方が早く気付くことが不登校を無くす事につながって行くような気がします。誰もが相手の身になって考える力を付けていくことが重要ではないのでしょうか?弱者に寄り添うことが大切だと思います。
- ・若年雇用機会と所得向上の対策が必須
- ・切れ目のない子育て支援として、こども園が教育委員会から外れるのはおかしい。幼小連携ができるのか?
- ・明石市を参考に充実した子育て支援制度の実施
- ・買い物に行くところがほしい。

問11-1 重点施策2「海津SIC(仮称)周辺をはじめとする土地利用」に対する満足度を教えてください。(〇は1つ)

- ・ 全体では、「満足」「やや満足」の割合が37.4%、「やや不満」「不満」の割合が25.2%となっている。
- ・ 「満足」「やや満足」の割合を年代別にみると、20歳代が50.0%と最も高く、次いで40歳代が42.4%、50歳代が40.0%となっている。

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	63	9.1%	1	4.0%	5	13.2%	1	2.1%	9	10.6%	18	13.8%	13	8.0%	15	7.6%	1	33.3%
やや満足	195	28.3%	6	24.0%	14	36.8%	13	27.7%	27	31.8%	34	26.2%	45	27.6%	55	27.8%	1	33.3%
やや不満	112	16.3%	1	4.0%	0	0.0%	8	17.0%	13	15.3%	22	16.9%	37	22.7%	31	15.7%	0	0.0%
不満	61	8.9%	2	8.0%	6	15.8%	4	8.5%	5	5.9%	7	5.4%	15	9.2%	22	11.1%	0	0.0%
わからない	215	31.2%	14	56.0%	13	34.2%	19	40.4%	28	32.9%	37	28.5%	43	26.4%	61	30.8%	0	0.0%
無回答	43	6.2%	1	4.0%	0	0.0%	2	4.3%	3	3.5%	12	9.2%	10	6.1%	14	7.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

問11-2 次の取組みの今後の方向性について、あなたのお考えを教えてください。(〇は1つ)

- ・ 全ての取組みにおいて「拡充」の割合が「縮小・廃止」より高い。

	㉞ 愛津大橋	㉟ 企業誘致	㊱ 道路	㊲ 住宅地整備	㊳ 山地・田園保全
縮小・廃止	78	11	22	18	45
現状維持	286	187	290	275	414
拡充	286	464	345	367	198
無回答	39	27	32	29	32
合計	689	689	689	689	689

<年代別集計>

- ・ 「㉟雇用創出に向けた企業誘致」では、全ての年代で「拡充」の割合が最も高い。

㉞本市と愛西市を繋ぐ愛津大橋(仮称)の架橋計画の推進

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	78	11.3%	4	16.0%	2	5.3%	6	12.8%	13	15.3%	14	10.8%	20	12.3%	19	9.6%	0	0.0%
現状維持	286	41.5%	12	48.0%	16	42.1%	19	40.4%	43	50.6%	57	43.8%	69	42.3%	70	35.4%	0	0.0%
拡充	286	41.5%	8	32.0%	18	47.4%	20	42.6%	26	30.6%	53	40.8%	68	41.7%	91	46.0%	2	66.7%
無回答	39	5.7%	1	4.0%	2	5.3%	2	4.3%	3	3.5%	6	4.6%	6	3.7%	18	9.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

①雇用創出に向けた企業誘致

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	11	1.6%	0	0.0%	1	2.6%	2	4.3%	0	0.0%	3	2.3%	1	0.6%	4	2.0%	0	0.0%
現状維持	187	27.1%	10	40.0%	14	36.8%	13	27.7%	34	40.0%	28	21.5%	41	25.2%	47	23.7%	0	0.0%
拡充	464	67.3%	14	56.0%	22	57.9%	31	66.0%	50	58.8%	93	71.5%	117	71.8%	135	68.2%	2	66.7%
無回答	27	3.9%	1	4.0%	1	2.6%	1	2.1%	1	1.2%	6	4.6%	4	2.5%	12	6.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

②東海環状自動車道の全線開通を見据えた道路ネットワークの強化

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	22	3.2%	2	8.0%	1	2.6%	1	2.1%	3	3.5%	5	3.8%	6	3.7%	4	2.0%	0	0.0%
現状維持	290	42.1%	8	32.0%	13	34.2%	25	53.2%	49	57.6%	57	43.8%	72	44.2%	66	33.3%	0	0.0%
拡充	345	50.1%	14	56.0%	23	60.5%	19	40.4%	31	36.5%	62	47.7%	81	49.7%	113	57.1%	2	66.7%
無回答	32	4.6%	1	4.0%	1	2.6%	2	4.3%	2	2.4%	6	4.6%	4	2.5%	15	7.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

③子育て世代の移住定住に向けた良好な住宅地の整備

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	18	2.6%	1	4.0%	0	0.0%	1	2.1%	2	2.4%	5	3.8%	2	1.2%	7	3.5%	0	0.0%
現状維持	275	39.9%	13	52.0%	15	39.5%	21	44.7%	42	49.4%	55	42.3%	61	37.4%	68	34.3%	0	0.0%
拡充	367	53.3%	10	40.0%	22	57.9%	23	48.9%	39	45.9%	64	49.2%	96	58.9%	111	56.1%	2	66.7%
無回答	29	4.2%	1	4.0%	1	2.6%	2	4.3%	2	2.4%	6	4.6%	4	2.5%	12	6.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

④養老山地・田園地帯の保全

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	45	6.5%	1	4.0%	5	13.2%	3	6.4%	11	12.9%	7	5.4%	9	5.5%	8	4.0%	1	33.3%
現状維持	414	60.1%	19	76.0%	23	60.5%	32	68.1%	57	67.1%	83	63.8%	91	55.8%	108	54.5%	1	33.3%
拡充	198	28.7%	4	16.0%	9	23.7%	10	21.3%	15	17.6%	34	26.2%	57	35.0%	69	34.8%	0	0.0%
無回答	32	4.6%	1	4.0%	1	2.6%	2	4.3%	2	2.4%	6	4.6%	6	3.7%	13	6.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

問11-3 上記の取組みのほか、あなたが必要だと思う取組みがあればご記入ください。

⑦愛津大橋(仮称)の架橋計画に関すること

- ・津島駅へ通じる橋
- ・海津市と愛西市を繋ぐ「愛津大橋」を早く実現して欲しい。

④雇用創出に向けた企業誘致に関すること

- ・ 国道 2 5 8 号線沿いの誘致活動 3 件
- ・ 高速道路インター付近へ大手スーパーの誘致 3 件
- ・ 公害の発生しない企業の誘致
- ・ 企業誘致⇒商業施設をもっと取り入れるような土地等を提供できるようにした方が良い。

⑤東海環状自動車道の全線開通を見据えた道路ネットワークの強化に関すること

- ・ 海津市から岐阜に行ける高速道路 2 件
- ・ R258 の 4 車線化 2 件
- ・ 海津SICを利用するより、他インターを利用した方が近い、海津町からスマートインター利用するための最短の交通アクセス。
- ・ 名古屋に直結するようなインフラを最重点に。
- ・ 海津スマートインターチェンジに出入りする時、現金でも出入りできるようにしてほしい。

⑥子育て世代の移住定住に向けた良好な住宅地の整備

- ・ 空き家があったら、公費で（助成ではなくて）片付けて、土地を利用できる人を募集する。

⑦養老山地・田園地帯の保全

- ・ 養老山地の湧水とハリヨ、津屋川河川水防対策等（環境保全 ）をからめた開発を創造する。
- ・ 田畑の放棄が多いため、JAや営農と協力し、作物の生産量アップや地場産業市場のような施設を。
- ・ 農地の太陽光発電への規制（将来起きる産業廃棄物処理への対応に対する市の負担増）

その他

- ・ 高齢者にも住みやすい街づくり
- ・ ハイキングコースの拡充
- ・ 小学校の跡地、空家の利活用
- ・ 農業政策より住宅を優先すべき 2 件

意見

- ・ 重点施策 2 に対する情報が届きにくい。
- ・ 愛津大橋（仮称）の必要性がよく分からない。
- ・ 養老山地南部においてミカン畑の荒廃（放棄地）が目立つ。
- ・ 他市町村と比較すると飲食店が少ない。
- ・ 空き地、空き家の放置が目立つ。住宅地の近くまで倒木や小動物が入り込んでくる。もっと行政が入って管理してほしい。
- ・ 国道 2 5 8 号線沿いが廃車置き場となり景観も悪く好ましくない。この原因は何かを研究してください。
- ・ インフラ整備も大切であるが、県道や市道の舗装が荒れすぎている。段差まるけで、パッチではなくきちんとした舗装修繕をしてください。
- ・ 木曽三川公園の有料化：安価で良いので収入を得るべきでは？イオン等引込：海津に人が集まる施設が必要では？
- ・ 企業誘致＝人口増加とは言えないと思います。居住するために重要要因は、年代や世代で変化します。過去のデータではなく 今を把握すべきでは。
- ・ 人口減少は 海津市だけの問題ではなく、どこの自治体も抱かえている課題だと思います。SICの活用もどこでも考えられていると思います。道路や施設や箱物を作っても将来は負の資産となるリスクが高いと思いますので、もう少し住民に対してお金を使う施策を検討いただきたい。
- ・ 後継者不足や農業離れで、売地・管理地となっている田畑が近年大変増えている。あまりに目について地域が寂れていくのを感じてしまう。その土地を大変多くの資源回収や中古車、重機回収などに利用されています。農業委員会からの手続きを含め、条例等で規制をかけた方が良いのではないのでしょうか。R258沿いやだんだん公園下など景観を非常にそこなっていると思います。
- ・ 盆、正月、お彼岸の時期、東から来る東海大橋が渋滞で大変困ります。時差式の信号にして頂きたい。

- ・ お千代保のアーケード化、全天候型にし、風雨対策することにより（天井をペロブスカイトを利用し売電収入で維持、市収入を確保）営業機会を安定化し、売上、魅力向上を目指すべき。機会損失が目立つ。
- ・ 住宅地を整備して人が来るのか？。なぜ人口流出が増えているのか考えるべき。海津市は魅力あるのか？公立施設の周りは草だらけだし、あるものをもっと有効に使う方が良い。
- ・ 「雇用創出に向けた企業誘致」について、少子高齢化の流れの中で雇用したい人材、人的資源の不足、どうしていくのか？

問12-1 重点施策3「交通アクセスの改善と公共交通の維持・確保」に対する満足度を教えてください。（〇は1つ）

- ・ 全体では、「満足」「やや満足」の割合が33.7%、「やや不満」「不満」の割合が32.1%となっている。
- ・ 「満足」「やや満足」の割合を年代別にみると、50歳代が42.3%と最も高いが、50歳代の回答では、「やや満足」に次いで「やや不満」が2番目に高い。
- ・ 60歳代は、「やや不満」「不満」の割合（36.9%）が「満足」「やや満足」の割合（32.5%）を4.4ポイント上回っている。

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	47	6.8%	1	4.0%	6	15.8%	2	4.3%	1	1.2%	17	13.1%	9	5.5%	10	5.1%	1	33.3%
やや満足	185	26.9%	8	32.0%	9	23.7%	11	23.4%	26	30.6%	38	29.2%	44	27.0%	48	24.2%	1	33.3%
やや不満	128	18.6%	3	12.0%	7	18.4%	8	17.0%	12	14.1%	27	20.8%	41	25.2%	30	15.2%	0	0.0%
不満	93	13.5%	4	16.0%	5	13.2%	5	10.6%	13	15.3%	17	13.1%	19	11.7%	30	15.2%	0	0.0%
わからない	201	29.2%	8	32.0%	10	26.3%	19	40.4%	29	34.1%	25	19.2%	43	26.4%	67	33.8%	0	0.0%
無回答	35	5.1%	1	4.0%	1	2.6%	2	4.3%	4	4.7%	6	4.6%	7	4.3%	13	6.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

問12-2 次の取組みの今後の方向性について、あなたのお考えを教えてください。（〇は1つ）

- ・ 全ての取組みにおいて、「現状維持」に次いで「拡充」の割合が高い。

	① 定時定 路線	② デマンド	③ デマンド (土曜 日)	④ デマンド (停留 所)	⑤ 海津津 島線	⑥ 高齢者 移動支 援
縮小・廃止	36	28	78	31	67	31
現状維持	420	415	398	428	426	359
拡充	206	219	185	204	167	268
無回答	27	27	28	26	29	31
合計	689	689	689	689	689	689

<年代別集計>

- ・「⑤コミュニティバス『海津津島線』の実証運行」は、他の事業と比較すると、10歳代から30歳代の「拡充」の割合が高い。
- ・「⑥高齢者移動支援サービスに対する助成」は、年代に関わらず、「現状維持」に次いで「拡充」の割合が高い。

①コミュニティバス(定時定路線)の運行」の関係

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	36	5.2%	2	8.0%	3	7.9%	1	2.1%	4	4.7%	4	3.1%	9	5.5%	12	6.1%	1	33.3%
現状維持	420	61.0%	13	52.0%	22	57.9%	36	76.6%	52	61.2%	70	53.8%	103	63.2%	123	62.1%	1	33.3%
拡充	206	29.9%	9	36.0%	11	28.9%	9	19.1%	27	31.8%	53	40.8%	48	29.4%	49	24.7%	0	0.0%
無回答	27	3.9%	1	4.0%	2	5.3%	1	2.1%	2	2.4%	3	2.3%	3	1.8%	14	7.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

②コミュニティバス(デマンド交通)の運行

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	28	4.1%	2	8.0%	2	5.3%	1	2.1%	3	3.5%	4	3.1%	12	7.4%	4	2.0%	0	0.0%
現状維持	415	60.2%	15	60.0%	23	60.5%	35	74.5%	57	67.1%	73	56.2%	101	62.0%	110	55.6%	1	33.3%
拡充	219	31.8%	7	28.0%	12	31.6%	10	21.3%	23	27.1%	49	37.7%	47	28.8%	70	35.4%	1	33.3%
無回答	27	3.9%	1	4.0%	1	2.6%	1	2.1%	2	2.4%	4	3.1%	3	1.8%	14	7.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

③デマンド交通の土曜日の実証運行

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	78	11.3%	4	16.0%	4	10.5%	5	10.6%	12	14.1%	10	7.7%	22	13.5%	21	10.6%	0	0.0%
現状維持	398	57.8%	14	56.0%	20	52.6%	34	72.3%	50	58.8%	73	56.2%	97	59.5%	109	55.1%	1	33.3%
拡充	185	26.9%	6	24.0%	11	28.9%	6	12.8%	21	24.7%	44	33.8%	41	25.2%	55	27.8%	1	33.3%
無回答	28	4.1%	1	4.0%	3	7.9%	2	4.3%	2	2.4%	3	2.3%	3	1.8%	13	6.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

④デマンド交通の停留所増設

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	31	4.5%	3	12.0%	2	5.3%	1	2.1%	6	7.1%	5	3.8%	8	4.9%	6	3.0%	0	0.0%
現状維持	428	62.1%	14	56.0%	27	71.1%	37	78.7%	57	67.1%	74	56.9%	107	65.6%	111	56.1%	1	33.3%
拡充	204	29.6%	7	28.0%	8	21.1%	7	14.9%	20	23.5%	48	36.9%	45	27.6%	68	34.3%	1	33.3%
無回答	26	3.8%	1	4.0%	1	2.6%	2	4.3%	2	2.4%	3	2.3%	3	1.8%	13	6.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

⑤コミュニティバス『海津津島線』の実証運行

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	67	9.7%	3	12.0%	2	5.3%	1	2.1%	10	11.8%	9	6.9%	18	11.0%	24	12.1%	0	0.0%
現状維持	426	61.8%	14	56.0%	21	55.3%	30	63.8%	51	60.0%	78	60.0%	105	64.4%	126	63.6%	1	33.3%
拡充	167	24.2%	8	32.0%	14	36.8%	13	27.7%	20	23.5%	42	32.3%	37	22.7%	32	16.2%	1	33.3%
無回答	29	4.2%	0	0.0%	1	2.6%	3	6.4%	4	4.7%	1	0.8%	3	1.8%	16	8.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

⑥高齢者移動支援サービスに対する助成

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	31	4.5%	1	4.0%	2	5.3%	1	2.1%	8	9.4%	8	6.2%	5	3.1%	6	3.0%	0	0.0%
現状維持	359	52.1%	17	68.0%	19	50.0%	28	59.6%	44	51.8%	66	50.8%	83	50.9%	100	50.5%	2	66.7%
拡充	268	38.9%	7	28.0%	16	42.1%	15	31.9%	30	35.3%	55	42.3%	71	43.6%	74	37.4%	0	0.0%
無回答	31	4.5%	0	0.0%	1	2.6%	3	6.4%	3	3.5%	1	0.8%	4	2.5%	18	9.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

問12-3 上記の取組みのほか、あなたが必要だと思う取組みがあればご記入ください。

コミュニティバス

- ・ 養老鉄道とのアクセスの充実 2件
- ・ 土日の駒野行きのバスが少なすぎて、かなり不便。大きなバスではなく、津島線のような車を使って、羽島や大垣、駒野行き等いろいろアクセスできるバスを作してほしい。
- ・ コミュニティバス駒野発⇒お千代保線(市役所)の増便。朝近鉄バスに市役所からのりかえできない。駒野⇒市役所or今尾がすくない。
- ・ コミュニティバスの利用者がいないので本数を減らすべき。
- ・ コミュニティバスの自動運転化
- ・ 木曽三川公園でのイベント時の臨時運行
- ・ バス停への駐輪場や駐車場の設置
- ・ 大垣市、桑名市、岐阜市への直通バス
- ・ 大垣、羽島、津島等との夜間運行

デマンド交通

- ・ デマンド利用者の傾向（乗車場所、時間帯、行先）を分析し、可能であれば定時定路線に組み込む。
- ・ ドアtoドア
- ・ デマンド交通は軽自動車10台運用した方が安い。
- ・ デマンド交通があまり周知されていないので（どうやってHow to～）宣伝してほしい。

養老鉄道

- ・ 犬を乗せられる、屋台列車などの養老鉄道の思い切った利用
- ・ 養老鉄道の本数か車両を増やしてほしい。

名古屋圏への交通アクセス

- ・名古屋圏への通学や通勤のため、名鉄津島駅だけでなく、弥富駅までの定期バスの運行。それに伴う有料駐車場の整備。
- ・名古屋－海津の直通公共手段の実証運行 2件
- ・海津市から名鉄津島駅以外への別ルート（一宮市、稲沢市、近鉄弥富駅2件）を増やす。
- ・学生への支援サービス
- ・海津津島線の本数の増加（ラッシュ2本）3件
- ・休日のみ→月末、月初めも運転
- ・⑤費用対効果3,144円/人、運行時間帯も考慮すべき。

交通アクセスの改善

- ・R258号線の4車線化

交通弱者への対策

- ・交通弱者に寄り添ったもっと分かりやすいシステム（使いやすいサービスの移動支援）

意見

- ・費用対効果が低い。 3件
- ・デマンド交通の利用の仕方が良くわからない。難聴者はどうやって予約する？
- ・海津市HPでは、情報がとりにくい状態に有ると思います。海津市防災アプリの様な直接情報に到達できる様な仕組みも必要と考えます。
- ・コミュニティバスの停留所が激減し、高齢者の外出が少なくなった。
- ・データー分析を行い、無駄がないか検証すべきである。
- ・コミュニティバス、デマンドバスは真のニーズにあっていない。
- ・大江地区からコミュニティバス乗場がない医師会すら通えない。温泉-医師会-温泉とダブっている。木曽三川公園バスに長良川サービスセンターが除外されている。
- ・養老鉄道に依存する必要はあるのか。
- ・車が使えなくなったとき、体が不自由になった時が不安です。
- ・高齢者があまり使っていない、使われていないと思います。
- ・高齢者移動支援について市民団体を利用する事が出来ない方があります。その点を考えてください。
- ・子育て支援のファミサポが本年10月から始まるけど高齢サポを実施しては行かないか？デマンドバス利用者数が増えない根本的な理由はなにか？自治会役員（交通難民でない）弱者によりそっていない。
- ・タクシーを海津市で運営して欲しい。

問13-1 重点施策4「子育て世代の定住促進」に対する満足度を教えてください。

- ・全体では、「満足」「やや満足」の割合が37.0%、「やや不満」「不満」の割合が23.6%となっている。
- ・「満足」「やや満足」の割合を年代別にみると、50歳代が40.7%と最も多い。
- ・20歳代は、「満足」「やや満足」の割合が39.5%、「やや不満」「不満」の割合が26.3%となっており、30歳代は、「満足」「やや満足」の割合が36.1%、「やや不満」「不満」の割合が19.1%となっている。

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	49	7.1%	2	8.0%	7	18.4%	1	2.1%	3	3.5%	18	13.8%	11	6.7%	6	3.0%	1	33.3%
やや満足	206	29.9%	4	16.0%	8	21.1%	16	34.0%	26	30.6%	35	26.9%	48	29.4%	69	34.8%	0	0.0%
やや不満	118	17.1%	3	12.0%	7	18.4%	8	17.0%	21	24.7%	18	13.8%	33	20.2%	27	13.6%	1	33.3%
不満	45	6.5%	1	4.0%	3	7.9%	1	2.1%	6	7.1%	5	3.8%	15	9.2%	14	7.1%	0	0.0%
わからない	235	34.1%	15	60.0%	12	31.6%	19	40.4%	23	27.1%	50	38.5%	48	29.4%	68	34.3%	0	0.0%
無回答	36	5.2%	0	0.0%	1	2.6%	2	4.3%	6	7.1%	4	3.1%	8	4.9%	14	7.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

問13-2 次の取組みの今後の方向性について、あなたのお考えを教えてください。(○は1つ)

- ・「②宅地造成する事業者への助成」「⑤28歳定住者への奨励金の交付」は、「現状維持」に次いで「縮小・廃止」の割合が高い。

	① U・ター ン	② 宅地造 成	③ 住宅取 得	④ 家賃	⑤ 28歳	⑥ 奨学金 返還
縮小・廃止	59	122	41	74	153	68
現状維持	432	423	421	416	387	418
拡充	163	107	197	168	117	167
無回答	35	37	30	31	32	36
合計	689	689	689	689	689	689

<年代別集計>

- ・「②宅地造成する事業者への助成」は、40歳代、50歳代、70歳以上の「縮小・廃止」の割合が高い。
- ・「⑤28歳定住者への奨励金の交付」は、10歳代は「縮小・廃止」と「拡充」の割合が同程度、20歳代は「縮小・廃止」より「拡充」が高く、30歳代から50歳代までは「拡充」より「縮小・廃止」が高い。

①若年夫婦・子育て世帯のU・Iターンに対する奨励金の交付

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	59	8.6%	2	8.0%	4	10.5%	4	8.5%	12	14.1%	12	9.2%	13	8.0%	12	6.1%	0	0.0%
現状維持	432	62.7%	18	72.0%	20	52.6%	35	74.5%	52	61.2%	84	64.6%	94	57.7%	127	64.1%	2	66.7%
拡充	163	23.7%	5	20.0%	12	31.6%	5	10.6%	20	23.5%	32	24.6%	48	29.4%	41	20.7%	0	0.0%
無回答	35	5.1%	0	0.0%	2	5.3%	3	6.4%	1	1.2%	2	1.5%	8	4.9%	18	9.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

②宅地造成する事業者への助成

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	122	17.7%	3	12.0%	5	13.2%	3	6.4%	21	24.7%	24	18.5%	31	19.0%	35	17.7%	0	0.0%
現状維持	423	61.4%	17	68.0%	24	63.2%	34	72.3%	48	56.5%	84	64.6%	93	57.1%	121	61.1%	2	66.7%
拡充	107	15.5%	5	20.0%	9	23.7%	7	14.9%	14	16.5%	19	14.6%	32	19.6%	21	10.6%	0	0.0%
無回答	37	5.4%	0	0.0%	0	0.0%	3	6.4%	2	2.4%	3	2.3%	7	4.3%	21	10.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

③若年夫婦・子育て世帯の住宅取得等に対する奨励金の交付

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	41	6.0%	2	8.0%	4	10.5%	5	10.6%	6	7.1%	8	6.2%	5	3.1%	11	5.6%	0	0.0%
現状維持	421	61.1%	16	64.0%	20	52.6%	27	57.4%	55	64.7%	81	62.3%	101	62.0%	120	60.6%	1	33.3%
拡充	197	28.6%	7	28.0%	14	36.8%	12	25.5%	23	27.1%	39	30.0%	51	31.3%	50	25.3%	1	33.3%
無回答	30	4.4%	0	0.0%	0	0.0%	3	6.4%	1	1.2%	2	1.5%	6	3.7%	17	8.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

④若年夫婦・子育て世帯の家賃に対する助成

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	74	10.7%	1	4.0%	6	15.8%	9	19.1%	15	17.6%	19	14.6%	11	6.7%	13	6.6%	0	0.0%
現状維持	416	60.4%	18	72.0%	19	50.0%	25	53.2%	54	63.5%	81	62.3%	97	59.5%	121	61.1%	1	33.3%
拡充	168	24.4%	6	24.0%	13	34.2%	11	23.4%	15	17.6%	28	21.5%	48	29.4%	46	23.2%	1	33.3%
無回答	31	4.5%	0	0.0%	0	0.0%	2	4.3%	1	1.2%	2	1.5%	7	4.3%	18	9.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

⑤28歳定住者への奨励金の交付

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	153	22.2%	5	20.0%	8	21.1%	13	27.7%	26	30.6%	42	32.3%	29	17.8%	30	15.2%	0	0.0%
現状維持	387	56.2%	14	56.0%	16	42.1%	26	55.3%	50	58.8%	67	51.5%	93	57.1%	120	60.6%	1	33.3%
拡充	117	17.0%	6	24.0%	14	36.8%	5	10.6%	8	9.4%	19	14.6%	33	20.2%	31	15.7%	1	33.3%
無回答	32	4.6%	0	0.0%	0	0.0%	3	6.4%	1	1.2%	2	1.5%	8	4.9%	17	8.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

⑥正規雇用で働く若者の奨学金返還に対する助成

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	68	9.9%	2	8.0%	5	13.2%	4	8.5%	9	10.6%	18	13.8%	16	9.8%	14	7.1%	0	0.0%
現状維持	418	60.7%	13	52.0%	22	57.9%	31	66.0%	54	63.5%	75	57.7%	101	62.0%	121	61.1%	1	33.3%
拡充	167	24.2%	10	40.0%	11	28.9%	10	21.3%	20	23.5%	35	26.9%	39	23.9%	41	20.7%	1	33.3%
無回答	36	5.2%	0	0.0%	0	0.0%	2	4.3%	2	2.4%	2	1.5%	7	4.3%	22	11.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

問13-3 上記の取組みのほか、あなたが必要だと思う取組みがあればご記入ください。

住宅取得への支援

- ・ 老年夫婦を対象とした住宅取得補助
- ・ 安く住める住宅の提供
- ・ 住宅の整備が前提となりますが定住してもらうために、家賃補助を縮小し、住宅取得奨励金拡充の財源にする（家賃助成を受けてる人は、市外に転出されるケースもあると思うので）
- ・ ③リフォームは工事内容により 新築建築と同額になる場合もあるので工事金額によって助成金額を変える。中古も同様（中古を買ってリフォームすることも多い）。
- ・ 市報やHPだけでなくもっとSNS やマスコミを利用して情報を広く伝える。
- ・ ④小学校入学前に市外へ行ってしまふ。この分をアパートなどを増やす費用に充てる。

住宅地の整備

- ・ ②条件がきびしめでもらえない事があった。
- ・ 分譲住宅やアパートなど若者世代が住む場所の確保（特に南濃町はそのような住居場所や土地がない。）
- ・ ②もっとPRが必要。

移住・定住の促進

- ・ ①子供いない、市外で働いている、マイカーはしばらく購入しない方は30万円のみ交付となってしまうのでその場合はもう少し金額をあげる。
- ・ 子供を育てながらパートで働ける場所の拡充となるよう企業に働きかける。（奨励金を使う）
- ・ ⑤キャッシュレス決済ポイントではなく、現金で支給
- ・ UIターンの世代に対する住宅を建てる土地などの助成（提供もあり）
- ・ 長く賃貸に住んでくれる人への家賃減額。水道光熱費定額。
- ・ 個人的に奨学金を利用している。大学に入るのは個人的理由なのに、市のお金は使ってはいけない。
- ・ サポートセンターの周知とPR活動の取組み（市役所内に制度についての展示コーナーを設置。見える化。）

空家対策

- ・ 地盤や基礎が丈夫な空き家の情報を知る機会を作る。

意見

- ・ 優良農地以外の水田や畑の宅地造成。津島南濃線沿いの開発（企業誘致や宅地造成など）
- ・ もう少し簡単に農地転用が行えるようにして欲しい。
- ・ ずっと住んでいる人を大切にしたい。
- ・ 子育てもそうだが今まで払ってきている40～50代等への恩恵が全くない。
- ・ 今海津に住んでる人を他の地域に転出させないような対策をした方がいいと思う。
- ・ 手段が奨励金などお金だけに偏っている。

- ・ 一時的な助成金交付でなく、若い世代が働こうとする職場が、このまちに多くあることが大切。ここで安定した収入が得やすいこと。3件
- ・ 若年夫婦には町に魅力を感じることができるよう施設や、企業、子供を自由に遊ばせることができるような場所があると定住してもらえると思います。 何もかも補助金や助成金等で補充するような事は、ただの甘やかしに過ぎないかと。
- ・ 海津市は野球の島くんやバレーの桜井さんのように 突出して活躍した方たちをもっと取り上げても良いのでは。 夢や目標になるべく、観光大使や、特命大使として招く。
- ・ 若い世代は、ネットインフラが充実していれば、都市から少し離れていてもテレワークなどでも、在宅で仕事ができる。
- ・ 海津情報をネット上にアップする手段にも力を入れるべきである。
- ・ 定住促進を求めるのであるならば、（インフラ整備）特に公共交通機関が悪い、移動は全てマイカーである。日常的に不便である。
- ・ 市に将来性がないので、いずれ引越す人に助成なんかいらない。
- ・ 都会から戻り、実家を修繕して住みたいと考えている人に対して修繕のアドバイスができる人
- ・ 子育て世帯の支援は、金額ではなく隣人や周囲が関わることができる支援策や長く関われる支援基盤（人と人）を取り組むべき。
- ・ 自分達でやっていけばいいと思う。若者は働けるから。
- ・ 地元の学校と地元の企業がマッチングする取り組みが必要。
- ・ 現代の子育て世代には甘い。昔は行政の支援はない時代。これからは高齢者が増えるので福祉にも考えて欲しい。市民税が高い。
- ・ 古い体質を引きずらない生活環境を早く作って頂きたい。
- ・ 空き家に対してリフォーム費用とかもう少し増やせないか。子育て支援センター、職場でもよく聞く「海津市は水道代、市民税がとにかく高い」ロコミで広がる、どうにかならないか。地域によって村入り費用がとられる⇒これもロコミでとにかく広がる。自治会に入るだけで数万円、隣町の友人はいつ改修したかわからない公民館の費用15万円を払った。そのほかルールなど、昔ながらのやり方が若者を遠ざける。
- ・ 小児科、耳鼻科が少なく、通院は市外を利用している人は少なくないかと思います。病院（誘致）の促進は切なる願いです。
- ・ 固定資産税の軽減。海津市は全体的に税が高いので、市外でアパートを借入する人が多い。
- ・ 地元の学校と地元の企業がマッチングする取り組みが必要。

問14-1 重点施策5「防災・減災対策」に対する満足度を教えてください。（〇は1つ）

- ・ 全体では、「満足」「やや満足」の割合が46.1%、「やや不満」「不満」の割合が20.2%となっている。
- ・ 「満足」「やや満足」の割合を年代別にみると、10歳代が52.0%と最も高く、次いで60歳代が50.3%となっており、全ての年代において40%を上回っている。（但し、10歳代は「わからない」の割合も40.0%と高い。）
- ・ 20歳代は、「やや不満」の割合が他の選択肢と比較するとやや高いが、「やや満足」「わからない」「満足」の割合と同程度となっている。

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	85	12.3%	6	24.0%	8	21.1%	3	6.4%	10	11.8%	19	14.6%	18	11.0%	20	10.1%	1	33.3%
やや満足	233	33.8%	7	28.0%	9	23.7%	16	34.0%	24	28.2%	36	27.7%	64	39.3%	76	38.4%	1	33.3%
やや不満	102	14.8%	1	4.0%	10	26.3%	5	10.6%	14	16.5%	23	17.7%	24	14.7%	25	12.6%	0	0.0%
不満	37	5.4%	0	0.0%	2	5.3%	2	4.3%	5	5.9%	5	3.8%	9	5.5%	14	7.1%	0	0.0%
わからない	190	27.6%	10	40.0%	9	23.7%	18	38.3%	26	30.6%	42	32.3%	39	23.9%	46	23.2%	0	0.0%
無回答	42	6.1%	1	4.0%	0	0.0%	3	6.4%	6	7.1%	5	3.8%	9	5.5%	17	8.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

問14-2 次の取組みの今後の方向性について、あなたのお考えを教えてください。(〇は1つ)

- ・ 全ての取組みにおいて、「現状維持」に次いで「拡充」の割合が高い。

	① 冠水対策	② 防災マップ	③ ドローン 防災訓練	④ 防災資 機材	⑤ 被災者 支援シ ステム	⑥ 防災 リー ダー	⑦ 自主防 災組織 支援	⑧ 防災協 力パー トナー
縮小・廃止	8	32	23	9	26	44	19	14
現状維持	459	499	443	353	444	463	443	430
拡充	196	132	194	301	193	156	202	218
無回答	26	26	29	26	26	26	25	27
合計	689	689	689	689	689	689	689	689

<年代別集計>

- ・ 「⑥防災リーダーの育成」は、30歳代の「縮小・廃止」の割合が「拡充」よりやや高い。

①冠水防止対策

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	8	1.2%	0	0.0%	2	5.3%	0	0.0%	0	0.0%	3	2.3%	2	1.2%	1	0.5%	0	0.0%
現状維持	459	66.6%	15	60.0%	23	60.5%	37	78.7%	65	76.5%	91	70.0%	108	66.3%	118	59.6%	2	66.7%
拡充	196	28.4%	9	36.0%	13	34.2%	7	14.9%	17	20.0%	35	26.9%	49	30.1%	66	33.3%	0	0.0%
無回答	26	3.8%	1	4.0%	0	0.0%	3	6.4%	3	3.5%	1	0.8%	4	2.5%	13	6.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

②総合防災マップの作成

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	32	4.6%	1	4.0%	2	5.3%	5	10.6%	7	8.2%	6	4.6%	4	2.5%	7	3.5%	0	0.0%
現状維持	499	72.4%	18	72.0%	25	65.8%	32	68.1%	64	75.3%	99	76.2%	126	77.3%	133	67.2%	2	66.7%
拡充	132	19.2%	5	20.0%	11	28.9%	7	14.9%	12	14.1%	24	18.5%	28	17.2%	45	22.7%	0	0.0%
無回答	26	3.8%	1	4.0%	0	0.0%	3	6.4%	2	2.4%	1	0.8%	5	3.1%	13	6.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

③ドローンを活用した防災訓練の実施

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	23	3.3%	1	4.0%	3	7.9%	4	8.5%	5	5.9%	5	3.8%	3	1.8%	2	1.0%	0	0.0%
現状維持	443	64.3%	14	56.0%	25	65.8%	29	61.7%	60	70.6%	85	65.4%	110	67.5%	118	59.6%	2	66.7%
拡充	194	28.2%	9	36.0%	10	26.3%	11	23.4%	17	20.0%	39	30.0%	46	28.2%	62	31.3%	0	0.0%
無回答	29	4.2%	1	4.0%	0	0.0%	3	6.4%	3	3.5%	1	0.8%	4	2.5%	16	8.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

④防災資機材の充実

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	9	1.3%	0	0.0%	1	2.6%	1	2.1%	2	2.4%	3	2.3%	1	0.6%	1	0.5%	0	0.0%
現状維持	353	51.2%	12	48.0%	15	39.5%	25	53.2%	51	60.0%	71	54.6%	76	46.6%	101	51.0%	2	66.7%
拡充	301	43.7%	12	48.0%	22	57.9%	18	38.3%	29	34.1%	55	42.3%	83	50.9%	82	41.4%	0	0.0%
無回答	26	3.8%	1	4.0%	0	0.0%	3	6.4%	3	3.5%	1	0.8%	3	1.8%	14	7.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

⑤被災者支援システムを活用した防災訓練の実施

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	26	3.8%	1	4.0%	2	5.3%	2	4.3%	7	8.2%	5	3.8%	7	4.3%	2	1.0%	0	0.0%
現状維持	444	64.4%	17	68.0%	23	60.5%	31	66.0%	57	67.1%	85	65.4%	110	67.5%	119	60.1%	2	66.7%
拡充	193	28.0%	6	24.0%	13	34.2%	12	25.5%	18	21.2%	39	30.0%	43	26.4%	62	31.3%	0	0.0%
無回答	26	3.8%	1	4.0%	0	0.0%	2	4.3%	3	3.5%	1	0.8%	3	1.8%	15	7.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

⑥防災リーダーの育成

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	44	6.4%	3	12.0%	5	13.2%	6	12.8%	7	8.2%	6	4.6%	7	4.3%	10	5.1%	0	0.0%
現状維持	463	67.2%	14	56.0%	23	60.5%	34	72.3%	57	67.1%	96	73.8%	119	73.0%	118	59.6%	2	66.7%
拡充	156	22.6%	7	28.0%	10	26.3%	4	8.5%	17	20.0%	27	20.8%	34	20.9%	57	28.8%	0	0.0%
無回答	26	3.8%	1	4.0%	0	0.0%	3	6.4%	4	4.7%	1	0.8%	3	1.8%	13	6.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

⑦自主防災組織の活動等に対する助成

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	19	2.8%	0	0.0%	1	2.6%	0	0.0%	5	5.9%	4	3.1%	2	1.2%	7	3.5%	0	0.0%
現状維持	443	64.3%	16	64.0%	25	65.8%	38	80.9%	57	67.1%	88	67.7%	105	64.4%	112	56.6%	2	66.7%
拡充	202	29.3%	8	32.0%	12	31.6%	6	12.8%	20	23.5%	37	28.5%	53	32.5%	66	33.3%	0	0.0%
無回答	25	3.6%	1	4.0%	0	0.0%	3	6.4%	3	3.5%	1	0.8%	3	1.8%	13	6.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

⑧防災協力パートナーの登録促進

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	14	2.0%	1	4.0%	2	5.3%	1	2.1%	5	5.9%	2	1.5%	2	1.2%	1	0.5%	0	0.0%
現状維持	430	62.4%	16	64.0%	26	68.4%	36	76.6%	49	57.6%	85	65.4%	105	64.4%	112	56.6%	1	33.3%
拡充	218	31.6%	7	28.0%	10	26.3%	7	14.9%	28	32.9%	42	32.3%	52	31.9%	71	35.9%	1	33.3%
無回答	27	3.9%	1	4.0%	0	0.0%	3	6.4%	3	3.5%	1	0.8%	4	2.5%	14	7.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

問14-3 上記の取組みのほか、あなたが必要だと思う取組みがあればご記入ください。

自助への支援

- ・各家庭に対する備蓄補助金
- ・ALS等で自宅療養中で吸引機や人工呼吸器が必要な人への発電機購入やリース代の一部負担
- ・防災グッズや備蓄（電池・水・食糧など）のサブスクを創設（1,000円以下を希望、年1～6回）
- ・外構や家屋の耐震性補助

共助

- ・自治会単位以上での避難訓練の実施
- ・ハザードが異なる近隣地域（市外含む）と自治会レベルで避難所等の連携協定の支援（橋渡し、マッチング）※主体は自主防災組織
- ・各地域での施設（こども園等の強固な建物）を一時的に借りる包括契約への支援
- ・防災士の活動報告義務化
- ・各地区に防災責任者の設置
- ・防災訓練の定期的な実施
- ・各自治会の避難所に非常用電源の配備
- ・自治会での避難と訓練及び経路（避難）のマップ作り（個人への落とし込み）2件
- ・人を動かせる防災リーダー(防災士)の育成

公助

- ・せっかくの防災資機材や防災マップも高齢者がうまく活用できない。もっと分かりやすく簡単なものを。
- ・避難場所の拡大、充実
- ・②防災マップはSNSなど活用してマップのPDFへとべるようにしてスマホから手軽に確認できるようにする。
- ・防災避難のお知らせスマートホン、QRカードの利用拡大、文字図面と共に音声による周知確認方法を強化、拡大。
- ・防災情報アプリの拡充。（現状では、単に外部リンクが貼って有る状態です。例えばT V 岐阜チャンネルのデーター放送の様に一画面で必要な情報がリアルタイムで得られるようにする等、海津市としての情報の提供や、各家庭向けの情報揭示（防災ラジオ等）が必要。）
- ・市全体での防災訓練の実施。3件
- ・消防団の拡充。
- ・ペット同伴の避難所整備
- ・日常的に市民が避難場所等を認識できるような看板の設置
- ・各避難所への太陽光発電の設置
- ・こども園、小学校、中学校など合同の訓練や防災についてのイベント実施
- ・以前（30年ほど前？）に戸別に設置してあった無線機を希望される方（聴覚障害の方や耳の遠いお年寄り）に貸与
- ・インフラの整備
- ・水害時の避難場所の確保

意見

- ・海津町が水害になったとき、南濃町へ避難することも必要では。
- ・堤防補強される分南濃に被害可能性大、低い土地の家浸水する。
- ・防災対策は国の予算で行うべき。故に、市の予算は縮小、廃止の方向。
- ・市の方も予算がありますので、国・県の補助金を利用して運用してほしいです。
- ・大地震で自宅が崩壊した時、長期避難生活ができる施設を提供できるか？
- ・避難所の数が不足しているのではないのでしょうか？
- ・北陸能登の地震を参考に。災害時には下水が使い物にならないことがハッキリした。ボランティアで行かれた方の講演で 単独浄化槽を設置している家が頼みの綱、その家が地域の衛生を担う、と話を聞き 災害が起こった時住民の間で避難生活のレベルがはっきり分けられると痛感した。下水道設備をしたものの災害には無力だったと思うと、なんだったんだと思う。そもそも浄化槽を個人で設置して維持することは大変なことです。除外地であれば致し方ないが、新たに設置することは難しい。近隣の方は下水について失敗した、どれくらい支払いがくる、今まで通り浄化槽にしとけばよかったと嘆いておられる。我が家はまだ個人で浄化槽を設置しているが、災害の際には地域の方にお貸ししようと思っている。ただ優先順位はあるだろうと感じる、妊婦さん小さな子供、女性、限界を超えた場合は申し訳ないが、完全にお断りすることも必要だろう、家族の命が大事なので。
- ・防災リーダーを各自治会で一人以上の人を、またその人を誰もがわかるよう市報で知ってもらう。
- ・防災マップスマートフォンで見ると 画質が荒く、詳しく見れません。
- ・小学校が統合され、近所の小学校が廃校になった。地震等で避難する時、利用できるかどうかわからなくて不安。
- ・市職員の市内定住への働きかけ
- ・内水氾濫を防ぐ：南濃町駒野樋井戸に住んでいるが、大水の時津屋川（の水）が用水を逆流する。近くに住んでいるため過去に家周辺に水があふれ半日ほど外出できないことがあった。津屋川排水機場がすぐ近くにあるが。
- ・対策本部が市役所で本当にいいのか、見直しが必要ではないか。

問15-1 重点施策6「多様な個性を引き出す教育」に対する満足度を教えてください。（〇は1つ）

- ・全体では、「満足」「やや満足」の割合が45.7%、「やや不満」「不満」の割合が13.5%となっている。
- ・「満足」「やや満足」の割合を年代別にみると、最も高い30歳代の48.9%を始め、全ての年代において40%を上回っている。

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	69	10.0%	4	16.0%	6	15.8%	1	2.1%	6	7.1%	16	12.3%	17	10.4%	18	9.1%	1	33.3%
やや満足	246	35.7%	6	24.0%	12	31.6%	22	46.8%	34	40.0%	38	29.2%	58	35.6%	76	38.4%	0	0.0%
やや不満	68	9.9%	1	4.0%	4	10.5%	3	6.4%	11	12.9%	16	12.3%	21	12.9%	11	5.6%	1	33.3%
不満	25	3.6%	0	0.0%	4	10.5%	2	4.3%	3	3.5%	6	4.6%	7	4.3%	3	1.5%	0	0.0%
わからない	237	34.4%	12	48.0%	12	31.6%	18	38.3%	26	30.6%	45	34.6%	52	31.9%	72	36.4%	0	0.0%
無回答	44	6.4%	2	8.0%	0	0.0%	1	2.1%	5	5.9%	9	6.9%	8	4.9%	18	9.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

問15-2 次の取組みの今後の方向性について、あなたのお考えを教えてください。(〇は1つ)

- ・ 全ての取組みにおいて、「現状維持」に次いで「拡充」の割合が高い。

	① ふるさと 教育	② キャリア 教育	③ AIドリル	④ 電子図 書	⑤ 総合教 育セン ター	⑥ 中学校 地域ク ラブ支 援
縮小・廃止	47	31	42	56	17	28
現状維持	537	508	472	467	514	446
拡充	77	121	141	136	128	184
無回答	28	29	34	30	30	31
合計	689	689	689	689	689	689

<年代別集計>

- ・ 「①ふるさと教育の推進」について、20歳代の「縮小・廃止」は「拡充」の割合より高い。10歳代、30歳代、40歳代の「縮小・廃止」と「拡充」は同程度の割合となっている。50歳以上は「縮小・廃止」より、「拡充」の割合が高い。

①ふるさと教育の推進

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	47	6.8%	1	4.0%	5	13.2%	6	12.8%	7	8.2%	10	7.7%	12	7.4%	6	3.0%	0	0.0%
現状維持	537	77.9%	21	84.0%	31	81.6%	32	68.1%	72	84.7%	104	80.0%	127	77.9%	148	74.7%	2	66.7%
拡充	77	11.2%	2	8.0%	2	5.3%	7	14.9%	6	7.1%	14	10.8%	19	11.7%	27	13.6%	0	0.0%
無回答	28	4.1%	1	4.0%	0	0.0%	2	4.3%	0	0.0%	2	1.5%	5	3.1%	17	8.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

②キャリア教育の推進

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	31	4.5%	1	4.0%	3	7.9%	4	8.5%	6	7.1%	6	4.6%	6	3.7%	5	2.5%	0	0.0%
現状維持	508	73.7%	16	64.0%	32	84.2%	34	72.3%	62	72.9%	100	76.9%	124	76.1%	138	69.7%	2	66.7%
拡充	121	17.6%	7	28.0%	3	7.9%	7	14.9%	17	20.0%	22	16.9%	28	17.2%	37	18.7%	0	0.0%
無回答	29	4.2%	1	4.0%	0	0.0%	2	4.3%	0	0.0%	2	1.5%	5	3.1%	18	9.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

③AIドリルを活用したICT教育の推進

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	42	6.1%	2	8.0%	6	15.8%	3	6.4%	9	10.6%	11	8.5%	8	4.9%	3	1.5%	0	0.0%
現状維持	472	68.5%	14	56.0%	27	71.1%	31	66.0%	55	64.7%	92	70.8%	111	68.1%	141	71.2%	1	33.3%
拡充	141	20.5%	8	32.0%	5	13.2%	11	23.4%	20	23.5%	25	19.2%	38	23.3%	33	16.7%	1	33.3%
無回答	34	4.9%	1	4.0%	0	0.0%	2	4.3%	1	1.2%	2	1.5%	6	3.7%	21	10.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

④電子図書の提供

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	56	8.1%	4	16.0%	5	13.2%	5	10.6%	9	10.6%	13	10.0%	13	8.0%	7	3.5%	0	0.0%
現状維持	467	67.8%	11	44.0%	27	71.1%	28	59.6%	63	74.1%	85	65.4%	113	69.3%	139	70.2%	1	33.3%
拡充	136	19.7%	9	36.0%	6	15.8%	12	25.5%	13	15.3%	30	23.1%	31	19.0%	34	17.2%	1	33.3%
無回答	30	4.4%	1	4.0%	0	0.0%	2	4.3%	0	0.0%	2	1.5%	6	3.7%	18	9.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

⑤総合教育センターの開設

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	17	2.5%	0	0.0%	1	2.6%	1	2.1%	3	3.5%	5	3.8%	5	3.1%	2	1.0%	0	0.0%
現状維持	514	74.6%	19	76.0%	28	73.7%	39	83.0%	72	84.7%	93	71.5%	120	73.6%	141	71.2%	2	66.7%
拡充	128	18.6%	5	20.0%	9	23.7%	6	12.8%	10	11.8%	30	23.1%	31	19.0%	37	18.7%	0	0.0%
無回答	30	4.4%	1	4.0%	0	0.0%	1	2.1%	0	0.0%	2	1.5%	7	4.3%	18	9.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

⑥中学校地域クラブの活動支援

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	28	4.1%	4	16.0%	2	5.3%	3	6.4%	7	8.2%	5	3.8%	3	1.8%	4	2.0%	0	0.0%
現状維持	446	64.7%	16	64.0%	19	50.0%	29	61.7%	57	67.1%	89	68.5%	111	68.1%	123	62.1%	2	66.7%
拡充	184	26.7%	4	16.0%	17	44.7%	14	29.8%	20	23.5%	34	26.2%	42	25.8%	53	26.8%	0	0.0%
無回答	31	4.5%	1	4.0%	0	0.0%	1	2.1%	1	1.2%	2	1.5%	7	4.3%	18	9.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

問15-3 上記の取組みのほか、あなたが必要だと思う取組みがあればご記入ください。

小中学校

- ・中学生の留学制度の導入（1ヶ月くらい）
- ・英語教育の充実
- ・レベルの高い教育の提供
- ・タブレット学習を見直し、紙の学習教材を使用 3件
- ・ICTをサポートする補助者が必要
- ・投資やお金とは何かについての教育・性に対する正しい教育
- ・農業体験や自然の中で遊ぶイベントの開催
- ・動物の世話など体験を増やしてほしい
- ・少人数だからこそできる思いきった体験型教育
- ・②職業の拡充
- ・いじめ問題の加害者をカウンセル出来る補助金
- ・クラブ独自の自主的な活動を支援（公益財団化（こん平田、南濃スポーツクラブ）してスポーツクラブの運営一体化）
- ・親が子供に対して真摯に向き合う為の親の教育
- ・教職員の育成

海津明誠高校

- ・英語科を設置
- ・能力に特化した教育（科学に特化した農業、河川や道路、練習場や寮に転用できそうな旧小学校校舎などの活用した競技）

居場所づくり

- ・プログラミングに興味を持つ発達障がい児に専門的に教えてくれる学習室

意見

- ・どういう子どもが海津なら育つのが大事。ポイントを上げて力を入れるより、どういう子どもの育成を目指すのか。市の教育者、教育長が目標を描いて取り組むべきだと思う。
- ・海津市の生徒の点数が全国平均以上になるようにしてください。よい高みを目指して下さい。点数が評価の基準となって進学しますので。
- ・もう少し応用的な事をした方がいいと思う。学力レベルが低い。教育への親の意識が低い。3町の統合を進めるべき!海津学園 義務教育学校。海津明誠高レベルUP
- ・教職員への支援(負担軽減)等、教育者に余裕が必要。
- ・子供と同時にITを教える教員の技術向上の取り組みを行い、リテラシーのさらなる向上を実現する。
- ・中学校のクラブの変更により親の負担が増したように思います。試合等遠い場合のバス活用の取り組み。
- ・パリオリンピックでフェンシングが金銀のメダルを取ったことから将来若い方が夢と希望を持つことが重要だと思います。海津市に於いても若い方が取り組める環境を整える事が重要だと認識しています。ドリームチームを作られてはいかがですか?フェンシングに興味を持つ若者もいると思います。
- ・地域クラブに参加する子どもの親さんも休日にも仕事で子供が参加するのに支障がある時があると聞いたことがあります。どの子も同じ様に参加できるのですか?親のサポートなしでも出来るようになりますか。
- ・ふるさと教育により、海津への愛着心を育んでほしいと思います（定住につながる可能性 大）。大江地区の総合教育センターの拡充を望みます。不登校の児童、生徒の対応もされる由伺っていますが、まだ子供たちの姿を見てないので寂しいです。地域行事（地区社協行事）にも参加してもらいたいのので、ぜひ拡充していただき大江
- ・特別支援教育の充実。特性のある子、者の相談をしやすい所や居場所づくり。
- ・不登校にさせない取組み。学校支援員の配置、児童生徒、保護者に寄り添った支援。幼児、乳児期から途切れの無い支援体制あつてこそ。個性を認め伸ばしていける教育体制を希望します。
- ・生徒適応指導教室、一見良さそうに見えますが、当事者と家族は差別を感じていますが本当に良い事業ですか。地域クラブと部活動は、今後、中体連はどのようになりますか。

- ・ ⑤実際に困っている子ども・親がその情報を得るきっかけがちゃんとありますか？
- ・ 高須フレンドリールームや駒野フレンドリールームなど存在することを知らなかったです。もっと、私達年配の人達にもそのような情報を発信する方法があると良い。
- ・ 中学生の職場体験ではなく、高校生で進学を望まない学生たちの企業研修があっても良いのではないかな？
- ・ 教育支援⇒就職支援を充実し、市内定住の基礎作りが必要。子育て中心では定住につながらない。
- ・ お金をかけても子どもは増えない。
- ・ 子供の教育は父母が行うもの
- ・ 活動を有効に進め、一般市民にもうまく知らせてほしい。
- ・ 旧西江小学校は比較的新しいですので、利用して頂きたいです。紙の本の温かみも味わってほしいと思います。

問16-1 重点施策7「稼げる農業・雇用を生む農業の実現」に対する満足度を教えてください。(〇は1つ)

- ・ 全体では、「満足」「やや満足」の割合が34.2%、「やや不満」「不満」の割合が22.9%となっている。
- ・ 20歳代は、「やや不満」「不満」の割合(36.9%)が「満足」「やや満足」の割合(34.3%)を2.6ポイント上回っている。

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	58	8.4%	2	8.0%	5	13.2%	1	2.1%	8	9.4%	16	12.3%	12	7.4%	13	6.6%	1	33.3%
やや満足	178	25.8%	6	24.0%	8	21.1%	15	31.9%	19	22.4%	28	21.5%	46	28.2%	56	28.3%	0	0.0%
やや不満	105	15.2%	2	8.0%	5	13.2%	5	10.6%	14	16.5%	23	17.7%	27	16.6%	28	14.1%	1	33.3%
不満	53	7.7%	0	0.0%	9	23.7%	2	4.3%	6	7.1%	9	6.9%	11	6.7%	16	8.1%	0	0.0%
わからない	260	37.7%	14	56.0%	10	26.3%	22	46.8%	37	43.5%	48	36.9%	59	36.2%	70	35.4%	0	0.0%
無回答	35	5.1%	1	4.0%	1	2.6%	2	4.3%	1	1.2%	6	4.6%	8	4.9%	15	7.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

問16-2 次の取組みの今後の方向性について、あなたのお考えを教えてください。(〇は1つ)

- ・ 全ての取組みにおいて、「現状維持」に次いで「拡充」の割合が高い。

	① 遊休農地	② 特産品開発	③ 観光農園	④ スマート農機	⑤ トヨタカイゼン方式
縮小・廃止	78	66	87	66	61
現状維持	400	393	397	392	451
拡充	174	195	169	196	140
無回答	37	35	36	35	37
合計	689	689	689	689	689

<年代別集計>

- ・「⑤トヨタカイゼン方式農業の導入支援」は、20歳代の「縮小・廃止」と「拡充」は同程度の割合となっている。

①遊休農地を耕作可能な農地とする作業に対する助成

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	78	11.3%	2	8.0%	7	18.4%	2	4.3%	9	10.6%	20	15.4%	19	11.7%	19	9.6%	0	0.0%
現状維持	400	58.1%	15	60.0%	21	55.3%	35	74.5%	56	65.9%	68	52.3%	100	61.3%	103	52.0%	2	66.7%
拡充	174	25.3%	7	28.0%	9	23.7%	8	17.0%	18	21.2%	39	30.0%	37	22.7%	56	28.3%	0	0.0%
無回答	37	5.4%	1	4.0%	1	2.6%	2	4.3%	2	2.4%	3	2.3%	7	4.3%	20	10.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

②特産品開発に対する助成

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	66	9.6%	2	8.0%	5	13.2%	3	6.4%	9	10.6%	15	11.5%	16	9.8%	16	8.1%	0	0.0%
現状維持	393	57.0%	13	52.0%	21	55.3%	33	70.2%	50	58.8%	68	52.3%	101	62.0%	105	53.0%	2	66.7%
拡充	195	28.3%	9	36.0%	11	28.9%	10	21.3%	23	27.1%	45	34.6%	39	23.9%	58	29.3%	0	0.0%
無回答	35	5.1%	1	4.0%	1	2.6%	1	2.1%	3	3.5%	2	1.5%	7	4.3%	19	9.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

③観光農園開園に対する助成

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	87	12.6%	3	12.0%	6	15.8%	5	10.6%	14	16.5%	15	11.5%	18	11.0%	26	13.1%	0	0.0%
現状維持	397	57.6%	13	52.0%	19	50.0%	32	68.1%	47	55.3%	77	59.2%	100	61.3%	107	54.0%	2	66.7%
拡充	169	24.5%	8	32.0%	12	31.6%	9	19.1%	21	24.7%	36	27.7%	37	22.7%	46	23.2%	0	0.0%
無回答	36	5.2%	1	4.0%	1	2.6%	1	2.1%	3	3.5%	2	1.5%	8	4.9%	19	9.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

④スマート農機の導入に対する助成

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	66	9.6%	0	0.0%	5	13.2%	4	8.5%	10	11.8%	15	11.5%	13	8.0%	19	9.6%	0	0.0%
現状維持	392	56.9%	15	60.0%	20	52.6%	28	59.6%	51	60.0%	69	53.1%	102	62.6%	105	53.0%	2	66.7%
拡充	196	28.4%	9	36.0%	12	31.6%	13	27.7%	22	25.9%	44	33.8%	41	25.2%	55	27.8%	0	0.0%
無回答	35	5.1%	1	4.0%	1	2.6%	2	4.3%	2	2.4%	2	1.5%	7	4.3%	19	9.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

⑤トヨタカイゼン方式農業の導入支援

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	61	8.9%	0	0.0%	6	15.8%	3	6.4%	9	10.6%	17	13.1%	15	9.2%	11	5.6%	0	0.0%
現状維持	451	65.5%	16	64.0%	27	71.1%	35	74.5%	58	68.2%	90	69.2%	106	65.0%	117	59.1%	2	66.7%
拡充	140	20.3%	8	32.0%	5	13.2%	6	12.8%	17	20.0%	21	16.2%	33	20.2%	50	25.3%	0	0.0%
無回答	37	5.4%	1	4.0%	0	0.0%	3	6.4%	1	1.2%	2	1.5%	9	5.5%	20	10.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

問16-3 上記の取組みのほか、あなたが必要だと思う取組みがあればご記入ください。

遊休農地の利活用

- ・農地転用など土地に関する手続きのスマート化
- ・空きハウスや遊休農地を利用した市営観光農園、家庭菜園の開設 2件

農産物の生産支援

- ・みかんは特産として大きなテコ入れが必要 2件
- ・湖池屋進出に伴うスナック菓子の材料素材の供給確立
- ・豊富に実をつける木々の開発（熊や鹿、イノシシ対策）
- ・海津産食材を使ったカフェなどを一か所にまとめてオープン

生産者支援

- ・畑の集約化、畑の耕作者の育成、助成（所有者、耕作者とも）
- ・海津市の農業、園芸ハウス等の後継者に対する助成
- ・勉強会など補助事業をやってみたい人を増やす事業、利用できるような誘導、PRが必要 3件
- ・付加価値をつけて販売するノウハウの伝授
- ・農業経営者に対するモラル向上講習、研修
- ・若者就業者の意見交換会等連携を市がサポート
- ・スマート農業の成功体験やビジネスマッチングを促す。
- ・農道（法面崩落）水路雑草に対する機械導入による維持管理の対策、畑地の集約、法人の利用についての指導

後継者の確保

- ・海津明誠高校に農業科を開設（石津駅、駒野駅からの送迎バスの新設）
- ・若い人や経験のない人でも参加したり学べる場所 2件

意見

- ・農業は頭で考えるほど単純ではない。
- ・安価で美味しい野菜の販売。わざわざ遠方から買いに来る魅力の提供。
- ・お米野菜農家さん、酪農家さんに手厚く助成
- ・トヨタ等企業との連携により新たな農業、稼げる農業が実現する可能性がある。農業法人存続のためにも手当（従事分量配当/賃金）を拡充するには、企業とのパイプ強化は必須と思われる。子育て世代が、農業法人からの手当てで暮らしていける体系にすることが農業の担い手確保、活性化の大前提になると思う。
- ・高齢化によるものかどうかかわからないが、柿畑などがどんどん減っているように感じる。伐採される前に担い手が見つかるといいと思う。
- ・法人農業への参画を用意するため、国に強力な申し入れ。
- ・トヨタカイゼン方式の内容がわからない。何をしているのか教えてください。

- ・住宅地の中の田に今だに農業散布を小型ヘリコプターでやっているのを止めてほしい。（ある程度の規模以上の田にしてほしい）
- ・農業は国の施策で十分。補助金で収益をあげているので、市がこれ以上やる必要はない。
- ・上記の取組みを実施されていますが、減少するのは取組みが不足かずれているのではないのでしょうか。手厚い取組みも大切ですが、多種多様な要求があると思います。現場で真因を追求してください。
- ・助成や支援の効果を数値で確認し、次へ反映すべきと思います。またその金額は充分かどうか、計画的に何に対して見積もったことに対する金額ではないのでしょうか。
- ・私は農家ではありませんので 本施策に対する評価は控えますが、助成件数が少ないため、魅力がある施策であるのか、またPRができているのか疑問を感じます。
- ・トヨタ系企業に何年も勤めてますが、TPSが全て正しいわけではない。
- ・全農の力。全農の人に海津の役職についてもらう。
- ・個人でも取り組める姿勢を期待する。2件
- ・個人でやっている農家、特に水稻、作業効率、品種、おいしい米づくりが今後の課題で、JA、営農組合さんが中心になる時代になってきました。
- ・稼げる農業と言うと農協にたよらない農業をしていかないと。農協の指示通りでは収入収益は増えがたいと思います。その分の援助はできるのですか？ 例えば、いわゆる株式タイプの農家か、海外を視野に入れていくとか。
- ・生前の松永県議の言葉”海津町は農業、平田町は商業、南濃町は住宅地” 分かり易い都市計画です。

問17-1 重点施策8「賑わいと活力ある商業地づくり」に対する満足度を教えてください。（〇は1つ）

- ・全体では、「満足」「やや満足」の割合が37.3%、「やや不満」「不満」の割合が23.3%となっている。

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	53	7.7%	3	12.0%	6	15.8%	3	6.4%	3	3.5%	17	13.1%	10	6.1%	10	5.1%	1	33.3%
やや満足	204	29.6%	9	36.0%	10	26.3%	15	31.9%	25	29.4%	31	23.8%	50	30.7%	64	32.3%	0	0.0%
やや不満	101	14.7%	0	0.0%	6	15.8%	5	10.6%	15	17.6%	22	16.9%	28	17.2%	25	12.6%	0	0.0%
不満	59	8.6%	1	4.0%	6	15.8%	4	8.5%	8	9.4%	10	7.7%	11	6.7%	19	9.6%	0	0.0%
わからない	226	32.8%	11	44.0%	9	23.7%	19	40.4%	29	34.1%	41	31.5%	52	31.9%	65	32.8%	0	0.0%
無回答	46	6.7%	1	4.0%	1	2.6%	1	2.1%	5	5.9%	9	6.9%	12	7.4%	15	7.6%	2	66.7%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

問17-2 次の取組みの今後の方向性について、あなたのお考えを教えてください。（〇は1つ）

- ・全ての取組みにおいて、「現状維持」に次いで「拡充」の割合が高い。

	① 若者・子育て世帯雇用	② 起業	③ クラウドファンディング	④ プレミアム付商品券	⑤ 夏祭り	⑥ 産業感謝祭
縮小・廃止	64	38	101	97	80	98
現状維持	464	411	427	417	454	451
拡充	138	220	133	157	122	105
無回答	23	20	28	18	33	35
合計	689	689	689	689	689	689

<年代別集計>

- ・「②起業に対する助成」は、20歳代の「拡充」の割合が「縮小・廃止」より高い。
- ・「③クラウドファンディングに対する助成」は、30歳代の「縮小・廃止」の割合が「拡充」より高い。
- ・「④プレミアム付商品券発行事業に対する助成」は、30歳代の「縮小・廃止」と「拡充」の割合が同程度となっている。
- ・「⑤夏祭りに対する助成」は、若い世代では「拡充」が「縮小・廃止」より高く、50歳代は「拡充」と「縮小・廃止」が同程度、60歳代では「縮小・廃止」が「拡充」より高い。
- ・「⑥産業感謝祭に対する助成」は、50歳代、60歳代の「縮小・廃止」の割合が高い。

①若者・子育て世帯を雇用する事業者に対する奨励金の交付

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	64	9.3%	2	8.0%	3	7.9%	1	2.1%	11	12.9%	17	13.1%	17	10.4%	13	6.6%	0	0.0%
現状維持	464	67.3%	15	60.0%	22	57.9%	39	83.0%	58	68.2%	79	60.8%	118	72.4%	131	66.2%	2	66.7%
拡充	138	20.0%	7	28.0%	12	31.6%	6	12.8%	14	16.5%	32	24.6%	25	15.3%	42	21.2%	0	0.0%
無回答	23	3.3%	1	4.0%	1	2.6%	1	2.1%	2	2.4%	2	1.5%	3	1.8%	12	6.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

②起業に対する助成

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	38	5.5%	1	4.0%	1	2.6%	4	8.5%	7	8.2%	10	7.7%	9	5.5%	6	3.0%	0	0.0%
現状維持	411	59.7%	17	68.0%	18	47.4%	30	63.8%	49	57.6%	72	55.4%	106	65.0%	117	59.1%	2	66.7%
拡充	220	31.9%	6	24.0%	19	50.0%	12	25.5%	28	32.9%	47	36.2%	46	28.2%	62	31.3%	0	0.0%
無回答	20	2.9%	1	4.0%	0	0.0%	1	2.1%	1	1.2%	1	0.8%	2	1.2%	13	6.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

③クラウドファンディングに対する助成

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	101	14.7%	4	16.0%	10	26.3%	9	19.1%	14	16.5%	21	16.2%	23	14.1%	20	10.1%	0	0.0%
現状維持	427	62.0%	15	60.0%	16	42.1%	32	68.1%	52	61.2%	77	59.2%	106	65.0%	127	64.1%	2	66.7%
拡充	133	19.3%	5	20.0%	11	28.9%	4	8.5%	17	20.0%	30	23.1%	30	18.4%	36	18.2%	0	0.0%
無回答	28	4.1%	1	4.0%	1	2.6%	2	4.3%	2	2.4%	2	1.5%	4	2.5%	15	7.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

④プレミアム付商品券発行事業に対する助成

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	97	14.1%	2	8.0%	3	7.9%	7	14.9%	11	12.9%	24	18.5%	26	16.0%	24	12.1%	0	0.0%
現状維持	417	60.5%	19	76.0%	23	60.5%	32	68.1%	51	60.0%	70	53.8%	104	63.8%	117	59.1%	1	33.3%
拡充	157	22.8%	3	12.0%	12	31.6%	7	14.9%	22	25.9%	35	26.9%	30	18.4%	47	23.7%	1	33.3%
無回答	18	2.6%	1	4.0%	0	0.0%	1	2.1%	1	1.2%	1	0.8%	3	1.8%	10	5.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

⑤夏祭りに対する助成

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	80	11.6%	2	8.0%	5	13.2%	6	12.8%	7	8.2%	20	15.4%	21	12.9%	19	9.6%	0	0.0%
現状維持	454	65.9%	14	56.0%	21	55.3%	32	68.1%	55	64.7%	87	66.9%	120	73.6%	123	62.1%	2	66.7%
拡充	122	17.7%	8	32.0%	10	26.3%	8	17.0%	20	23.5%	20	15.4%	16	9.8%	40	20.2%	0	0.0%
無回答	33	4.8%	1	4.0%	2	5.3%	1	2.1%	3	3.5%	3	2.3%	6	3.7%	16	8.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

⑥産業感謝祭に対する助成

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	98	14.2%	5	20.0%	3	7.9%	7	14.9%	11	12.9%	27	20.8%	26	16.0%	19	9.6%	0	0.0%
現状維持	451	65.5%	13	52.0%	26	68.4%	32	68.1%	54	63.5%	84	64.6%	114	69.9%	126	63.6%	2	66.7%
拡充	105	15.2%	6	24.0%	8	21.1%	6	12.8%	16	18.8%	16	12.3%	16	9.8%	37	18.7%	0	0.0%
無回答	35	5.1%	1	4.0%	1	2.6%	2	4.3%	4	4.7%	3	2.3%	7	4.3%	16	8.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

問17-3 上記の取組みのほか、あなたが必要だと思う取組みがあればご記入ください。

商業振興

- ・高須、駒野、石津商店街を高齢者向け商業地域にする。
- ・商品券、paypay還元率の拡大 3件
- ・大型商業施設の誘致 4件
- ・大型商業施設と併設して地元の店が集合するような商業区を運営
- ・プレミアム商品券を使うお店がない。
- ・プレミアム商品券は時間のある一部の人しか買えない。 2件
- ・現事業者に対する助成
- ・起業アイデア大会を主催し、市内で起業すれば賞金1億円or1,000万円のスタートアップ補助金を交付（産業誘致と雇用と市のアピールにつなげる）
- ・中小企業に対する助成の情報のPR強化（商工会からも積極的な働きかけを） 2件
- ・企業懇談会の開催（既存企業の声を聞く、海津市の求めることを直接伝える）
- ・企業の横軸の強化による企業競争力の強化

夏祭り・産業感謝祭

- ・夏祭り花火大会の場所の検討 2件
- ・夏祭りの開催時間の見直し 3件
- ・シャトルバスの運行 2件
- ・夏祭りは歴史民俗資料館でやっていた時に戻してほしい
- ・寄附金を少額に。（5千円～とかじゃなく、千円～とか）
- ・海津明誠高校ビジネス情報科の生徒さんによる海津市夏祭りへの参画の拡大
- ・需要の無い演歌歌手の出演では集客は見込めない。

イベント

- ・他の市町村から年1回の海津のこのイベントがすごいから行きたい、みたいなイベントの実施
- ・釣り大会の拡大 2件
- ・夏祭り、産業感謝祭等、イベントにゲストを招く時の選考委員の公募制
- ・地域の夏祭りに対する助成拡大 2件

意見

- ・若者対象の子育て助成ばかり、中年層対象の助成お願いしたい。
- ・一時的サービスにお金を使うより、雇用を充実させ、ひとり親でも女性でも働きやすい、子どもを育てながらでも皆が経済的に豊かになれる政策をしてほしい。
- ・補助金の増額で活性化はムリでは。
- ・今尾の左義長など各地域の伝統行事運営資金をクラウドファンディングで募集
- ・市内事業所への奨励金（①の奨励金が）が若者、子育て世代の方々への環境改善（トイレやエアコン設置等）に使われていることを、新聞記事で知りました。市民の雇用や事業所支援に寄与している為拡充して”元気な町”になることを期待しています。
- ・大きな企業を誘致すれば、祭りの開催も楽になります。
- ・地域で実施している夏祭りへの助成は 地域の活性化をするのであれば必要ではないか。 地域の活性化が市の活性化につながると思う。
- ・市の方も予算が大変ですから、企業、市民からの協賛、寄付を募ったら良いと思います。
- ・毎年かわりばえのないイベントを惰性で続けるならやめた方が良いと思う。

問18-1 重点施策9「西回りルートの全線開通を見据えた地域経済の活性化」に対する満足度を教えてください。（〇は1つ）

- ・全体では、「満足」「やや満足」の割合が56.5%、「やや不満」「不満」の割合が15.4%となっている。
- ・10歳代を除く全ての年代において、「満足」「やや満足」の割合が50%を上回っており、満足度が高い。

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	139	20.2%	5	20.0%	10	26.3%	10	21.3%	18	21.2%	33	25.4%	26	16.0%	36	18.2%	1	33.3%
やや満足	250	36.3%	5	20.0%	11	28.9%	18	38.3%	31	36.5%	37	28.5%	69	42.3%	79	39.9%	0	0.0%
やや不満	73	10.6%	0	0.0%	5	13.2%	5	10.6%	9	10.6%	16	12.3%	22	13.5%	16	8.1%	0	0.0%
不満	33	4.8%	0	0.0%	3	7.9%	3	6.4%	3	3.5%	5	3.8%	4	2.5%	14	7.1%	1	33.3%
わからない	161	23.4%	13	52.0%	8	21.1%	11	23.4%	18	21.2%	37	28.5%	33	20.2%	41	20.7%	0	0.0%
無回答	33	4.8%	2	8.0%	1	2.6%	0	0.0%	6	7.1%	2	1.5%	9	5.5%	12	6.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

問18-2 次の取組みの今後の方向性について、あなたのお考えを教えてください。(〇は1つ)

<年代別集計>

- ・ 10歳代、20歳代を除く全ての年代において、「拡充」の割合が「現状維持」より高い。

①新たな工業団地整備の推進

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	14	2.0%	0	0.0%	2	5.3%	3	6.4%	0	0.0%	2	1.5%	3	1.8%	4	2.0%	0	0.0%
現状維持	255	37.0%	14	56.0%	20	52.6%	21	44.7%	39	45.9%	48	36.9%	53	32.5%	59	29.8%	1	33.3%
拡充	382	55.4%	10	40.0%	14	36.8%	22	46.8%	42	49.4%	77	59.2%	101	62.0%	115	58.1%	1	33.3%
無回答	38	5.5%	1	4.0%	2	5.3%	1	2.1%	4	4.7%	3	2.3%	6	3.7%	20	10.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

問18-3 上記の取組みのほか、あなたが必要だと思う取組みがあればご記入ください。

交通アクセス

- ・ R258線の拡充、整備（二車線化）2件
- ・ 海津SICへのアクセス道路（関ヶ原線から等）
- ・ R258号線から新規直通路の取付路（駒野工業団地付近）

空家・空地、耕作放棄地の利活用

- ・ 空家・空き地を活用した企業誘致
- ・ 空地情報や活用を提供する場を作って発信
- ・ 南濃町ミカン畑（放棄跡地）を太陽光発電に利用

その他

- ・ 海津町、平田町における農地解除 2件
- ・ 商業施設の誘致 3件
- ・ 養老鉄道沿線、地盤強固な地域での団地の取組み
- ・ 営農者、営農組合等から開放的で素直な意見を聞く機会
- ・ 市周辺・近隣の企業への社宅や居住地としての売込み
- ・ 農業用の土地を提供し、農業に関心のある人が来てくれるような取組み
- ・ 誘致した企業での体験、見学（社会見学）2件
- ・ 水質についての現状把握、企業が求める水質の事前評価の実施

意見

- ・ 海津市税収アップに大変良い。
- ・ 車での移動が便利になれば、企業がきてくれそうです。そうなれば納める税金も増え財政がゆたかになり、住民も住みやすさが増えると思います。
- ・ 大きな企業が来るのは海津市も栄えていくと思います、農業ばかりでは衰退の一途だと思います。
- ・ 農地を減らして、どんどん企業を誘致してもらいたい。
- ・ 駒野工業団地への企業誘致は大きな話題になりました。市民の雇用の面でも市外へのアピールのためにも新たな団地造成は必要です。ぜひ進めていってほしいです。
- ・ 業績の良い優良企業が来る事を希望します。

- ・ とてもすごいと思いました。今後が楽しみです。
- ・ 大規模工業団地に多くの企業を早く誘致させて、地元民が働けるような雇用の創出は絶対に必要。
- ・ 皆がうまく働いて経済的に力をつけることが出来るように、誘致した企業に多様な雇用形態を願う。女性、障がい者が働けるように。子どもの放課後や休日（夏休みなど）、保育、学童と企業の雇用時間を調整して、子育てにすきまを作らない事で、皆が公平に働けるようにしてほしい。スマートIC付近にショッピングモール（市内で生活用品が調達できる）などがあれば人は住むと思います。
- ・ 地元雇用が出来るか？
- ・ 海津は地盤の弱い土地です。企業、特に工場の誘致は大変だと思います。ご苦労様です。ただその企業にどれだけの工夫（従業員？）がつけるかが問題となってきます。
- ・ 現状の規制からすれば、南濃町での企業誘致になるので、さらに進めるとともに、土地を太陽光発電に転用や、外国人らに多い資源ごみ（重機）などに使用されて、ある程度の規制は必要では。
- ・ 市内の雇用創出のため、企業誘致は必要だがまとまった用地は農地しかないので、誘致すると農地が減ってしまう。限りある農地を効率的に利用するため、誘致の際には、農地の集積や農産物の活用などを進めてくれる企業を誘致するように、市が責任を持って取り組んでほしい。
- ・ 低い土地には会社はできないのですか？
- ・ 養老山脈は今後豪雨に対し、崩れの心配はないでしょうか。また海津町は海拔0m地域であり、企業誘致に対し、企業側が前向きになれるか心配です。昨今の異常気象もあり、この思いが高まっています。
- ・ 病院の充実を望む（海津医師会病院）

問19-1 重点施策10「地域資源を活かした観光振興」に対する満足度を教えてください。（〇は1つ）

- ・ 全体では、「満足」「やや満足」の割合が46.0%、「やや不満」「不満」の割合が19.9%となっている。
- ・ 20歳代、30歳代においては、「満足」「やや満足」の割合がそれぞれ55.3%、49.0%と高い。

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	72	10.4%	2	8.0%	6	15.8%	2	4.3%	9	10.6%	18	13.8%	15	9.2%	19	9.6%	1	33.3%
やや満足	245	35.6%	6	24.0%	15	39.5%	21	44.7%	27	31.8%	38	29.2%	56	34.4%	82	41.4%	0	0.0%
やや不満	97	14.1%	2	8.0%	4	10.5%	3	6.4%	16	18.8%	21	16.2%	32	19.6%	18	9.1%	1	33.3%
不満	40	5.8%	2	8.0%	1	2.6%	1	2.1%	3	3.5%	5	3.8%	12	7.4%	16	8.1%	0	0.0%
わからない	184	26.7%	13	52.0%	8	21.1%	16	34.0%	22	25.9%	40	30.8%	43	26.4%	42	21.2%	0	0.0%
無回答	51	7.4%	0	0.0%	4	10.5%	4	8.5%	8	9.4%	8	6.2%	5	3.1%	21	10.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

問19-2 次の取組みの今後の方向性について、あなたのお考えを教えてください。(〇は1つ)

- ・ 全ての取組みにおいて、「現状維持」に次いで「拡充」の割合が高い。

	① キャンプ場	② 映えスポット	③ トレイルランイベント	④ 庭田山頂公園	⑤ PR番組	⑥ インストリウム広告	⑦ スタンプラリー
縮小・廃止	44	57	64	53	90	55	123
現状維持	410	415	453	438	415	428	414
拡充	207	191	143	168	156	178	125
無回答	28	26	29	30	28	28	27
合計	689	689	689	689	689	689	689

<年代別集計>

- ・ 「⑤海津市PR番組の制作・放送」は、30歳代、40歳代の「縮小・廃止」の割合が「拡充」より高い。
- ・ 「⑦観光アプリを活用したスタンプラリーの開催」は、10歳代から50歳代までの「縮小・廃止」の割合が「拡充」より高い。

①羽根谷だんだん公園キャンプ場の整備

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	44	6.4%	4	16.0%	1	2.6%	2	4.3%	7	8.2%	9	6.9%	10	6.1%	11	5.6%	0	0.0%
現状維持	410	59.5%	18	72.0%	25	65.8%	28	59.6%	49	57.6%	71	54.6%	110	67.5%	107	54.0%	2	66.7%
拡充	207	30.0%	3	12.0%	11	28.9%	15	31.9%	29	34.1%	49	37.7%	39	23.9%	61	30.8%	0	0.0%
無回答	28	4.1%	0	0.0%	1	2.6%	2	4.3%	0	0.0%	1	0.8%	4	2.5%	19	9.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

②SNS映えするスポットの整備

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	57	8.3%	3	12.0%	4	10.5%	2	4.3%	12	14.1%	11	8.5%	13	8.0%	12	6.1%	0	0.0%
現状維持	415	60.2%	18	72.0%	22	57.9%	34	72.3%	50	58.8%	82	63.1%	100	61.3%	107	54.0%	2	66.7%
拡充	191	27.7%	4	16.0%	11	28.9%	9	19.1%	23	27.1%	36	27.7%	47	28.8%	61	30.8%	0	0.0%
無回答	26	3.8%	0	0.0%	1	2.6%	2	4.3%	0	0.0%	1	0.8%	3	1.8%	18	9.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

③トレイルランイベントに対する助成

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	64	9.3%	4	16.0%	2	5.3%	5	10.6%	7	8.2%	16	12.3%	15	9.2%	14	7.1%	1	33.3%
現状維持	453	65.7%	19	76.0%	28	73.7%	34	72.3%	60	70.6%	74	56.9%	117	71.8%	120	60.6%	1	33.3%
拡充	143	20.8%	2	8.0%	7	18.4%	5	10.6%	18	21.2%	39	30.0%	26	16.0%	46	23.2%	0	0.0%
無回答	29	4.2%	0	0.0%	1	2.6%	3	6.4%	0	0.0%	1	0.8%	5	3.1%	18	9.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

④庭田山頂公園における展望景観の保全

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	53	7.7%	4	16.0%	1	2.6%	7	14.9%	5	5.9%	11	8.5%	13	8.0%	12	6.1%	0	0.0%
現状維持	438	63.6%	16	64.0%	27	71.1%	29	61.7%	64	75.3%	77	59.2%	115	70.6%	108	54.5%	2	66.7%
拡充	168	24.4%	5	20.0%	8	21.1%	8	17.0%	16	18.8%	41	31.5%	31	19.0%	59	29.8%	0	0.0%
無回答	30	4.4%	0	0.0%	2	5.3%	3	6.4%	0	0.0%	1	0.8%	4	2.5%	19	9.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

⑤海津市PR番組の制作・放送

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	90	13.1%	5	20.0%	8	21.1%	13	27.7%	21	24.7%	22	16.9%	11	6.7%	10	5.1%	0	0.0%
現状維持	415	60.2%	13	52.0%	21	55.3%	27	57.4%	50	58.8%	79	60.8%	113	69.3%	110	55.6%	2	66.7%
拡充	156	22.6%	7	28.0%	8	21.1%	4	8.5%	14	16.5%	28	21.5%	36	22.1%	59	29.8%	0	0.0%
無回答	28	4.1%	0	0.0%	1	2.6%	3	6.4%	0	0.0%	1	0.8%	3	1.8%	19	9.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

⑥海津市PR動画のインストリーム広告配信

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	55	8.0%	3	12.0%	5	13.2%	7	14.9%	11	12.9%	11	8.5%	10	6.1%	8	4.0%	0	0.0%
現状維持	428	62.1%	12	48.0%	22	57.9%	29	61.7%	56	65.9%	81	62.3%	113	69.3%	113	57.1%	2	66.7%
拡充	178	25.8%	10	40.0%	10	26.3%	9	19.1%	18	21.2%	37	28.5%	37	22.7%	57	28.8%	0	0.0%
無回答	28	4.1%	0	0.0%	1	2.6%	2	4.3%	0	0.0%	1	0.8%	3	1.8%	20	10.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

⑦観光アプリを活用したスタンプラリーの開催

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	123	17.9%	9	36.0%	10	26.3%	15	31.9%	19	22.4%	29	22.3%	23	14.1%	18	9.1%	0	0.0%
現状維持	414	60.1%	13	52.0%	23	60.5%	24	51.1%	51	60.0%	72	55.4%	108	66.3%	121	61.1%	2	66.7%
拡充	125	18.1%	3	12.0%	4	10.5%	5	10.6%	15	17.6%	28	21.5%	30	18.4%	40	20.2%	0	0.0%
無回答	27	3.9%	0	0.0%	1	2.6%	3	6.4%	0	0.0%	1	0.8%	2	1.2%	19	9.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

問19-3 上記の取組みのほか、あなたが必要だと思う取組みがあればご記入ください。

情報発信

(内容)

- ・中高生から市のスポットを紹介するTikTokなどを募集
- ・大盛のり子さんを活用し、毎月、大盛グルメレポートと観光案内をネットとテレビ番組と連動してPR
- ・NHK大河（高須藩4兄弟）
- ・（方法等）
- ・海津市のPR動画等を市内企業にも拡大（県外の顧客への広告、紹介を依頼）
- ・有名テレビ局の情報番組への取材協力・放映
- ・ユーチューバー動画、ユーチューバーとの関係構築
- ・ラジオのZIP FMでの放送
- ・TVは縮小、若い人向けのSNS動画制作を拡大
- ・①②③④など愛知県側へのPR
- ・名古屋駅、JR駅等で市職員・議員含めて積極的なアピール
- ・観光振興のためのPR活動や取組みの内容を市民にも明確にする。

映えスポット

- ・巨大なモニュメント、願いを書く札の設置、ブランコや階段の設置（恋人の聖地）
- ・月見の森から見える農業アート
- ・駒野駅などを足を運びたいような駅にする（ピンクにした駅などがある）
- ・映えスポットの間に食べ歩きや特産品売り場などを設置

観光施設等の整備

- ・クレール平田の整備、活用
- ・庭田山頂公園の整備（ピクニックができる。夜景をながめるベンチ。足元には明かり。）
- ・だんだん公園付近の高地を活かした癒し系スポット
- ・月見の森におしゃれなカフェを作る（複合的にカフェ、パン屋、おにぎり屋、よもぎそば屋（前クレール平田に入っていた））
- ・観光地や遊歩道などの美化、整備
- ・古道の整備、伊勢街道の明示（養老町は実施済み）と標識設置、志津林道の整備とPR
- ・ロードバイク、トレイルランの人が快適安全に楽しめるような整備
- ・海津市産野菜を使った野菜レストラン
- ・乳牛の乳しぼり体験、農業体験
- ・宿泊施設

イベント

- ・観光資源、地域資源の清掃ボランティアのイベント
- ・河川敷の整備、川沿いを活かしたイベント 2件
- ・PR効果のある全国規模の大会の誘致、継続実施
- ・海津市の3町を走るマラソン大会
- ・全国へアピールが出来る大江川のバス釣り大会 2件
- ・②大々的に公開してイベント等を実施
- ・土日に家族で参加できる、県外の人も参加できるイベント

意見

- ・わかりにくいPRは、人の警戒心をもちやすい、わかりやすい方法はないのかな？
- ・海津を知ってもらうことは必要だと思うが、定住と観光は別だと思うので、ほどほどの予算にしてほしい。
- ・今、キャンプが人気です。子どももさっそく①に行ってきました。⑦はたのしそうです。気候がよくなれば友達だと思います。名古屋、員弁、桑名から来て、友達が楽しくなれば、誘います。
- ・目玉は何？
- ・④の山頂公園へのサイクリングについて、地域の交通や騒音、ゴミ問題がおこっている。狭い道路で道路工事のトラックも増えている中、危険。サイクリングロードを充実させるなら、道路の整備が必要。サイクリング人口が増えても、市の収入につながっていない。収益のある方向性を考えるべき。（迷惑になるだけでは、地域の賛同は得られない）
- ・サイクリングロードは堤防の下道にありますが、あまり活用されていない様に思われます。車道の脇の歩道も自転車は通らず車道を使っているのがよく見られる、車道の脇は自転車は通ってはいけないのかも知れませんが、海津の場合、歩く人はほとんど無く自転車が多いので、自転車道にするべきでは？
- ・サイクリングの人が多く来てくれるのは有難いですが、細い道をフラフラされると車で通る時に危ないので、対策してほしい。
- ・全く知らなかったことが多すぎるので！必要なかわからない。他の地域がやっていることをマネしていると思うが、それが遅すぎると思う。
- ・例えば海津市の公園に行っても、人がたくさんいるので行きたくなくなる。PRにお金など出さずに、静かなところにして欲しい。
- ・キャンプ場整備等新たな観光スポットが整備され、とても良いことと思ってます。これからも多くの人に海津市へ来ていただけるようメディアへの露出を期待しています。
- ・木曽三川公園には多くのファミリーが集まっています。この人たちが流れていくような商業施設等近くの田んぼを買収して海津市の収入減になるようにできないでしょうか。
- ・海津市がイベントの通過点にならないように、店舗やお金をおとせるような工夫をして下さい。
- ・三重県いなべ市のキャンプ施設や美味しいお店などがTVで紹介されることが増えています。印象操作が上手い。いなべ市は、以前は山奥の寂れた街といったイメージでしたが、今は山奥で家族と楽しむイメージが定着しつつあります。海津市には名古屋方面の夜景が見える場所がたくさんあります。だんだん公園付近もその一つです。
- ・「かいづの逸品」づくりの支援や助成ですが、成果ありきではなく、挑戦内容を重視すべき。審査が厳しいと応募しにくくなり、しなくなるのでは。
- ・おちよぼ以外での観光資源をさらにブラッシュアップして新たな魅力も発信してほしい。人材としての資源を発掘、登録など進めてほしい。
- ・海津市の特集番組はとても良いと思う。これからももっといろいろと放送できると良い。
- ・だんだん公園のキャンプ場の整備は、良い事だと思いますが、オートサイトだけでなくグランピングなども必要だと思う。せっかく山の斜面にあるのだから、グランピングからの夜景を楽しめるようにしないと、利用者は増えないと思う。小規模なキャンプ場ではなく大規模にしないとダメだと思う。その周辺には、アスレチックや、温泉、アウトレット、飲食店などの施設を作らないと、市街の人が立ち寄ろうと思わないと思う。とにかく若者が中心に海津に來たいと思ってもらえる様な“まち”にしないといけないと思う。
- ・PDCAを明確にして実行してゆく事が必要と考えます。
- ・キャンプ場と道の駅が近いのでPRする(食材購入)。温泉もあるので。
- ・海津市は全国で破綻下から3番目と言われているのでアピールをして欲しい。
- ・海津は県では住みやすい市町村で上位に入っていますが、現状ではどうなのかと考えます。今、キャンプ、トレイルランニング、サイクリングとすごい材料はあると思います。また、水晶の湯で汗を流すこともできるので、とても資源に恵まれています。これからの発展に期待します。
- ・若い人たちはSNSの方を見るので、これから住み移りたいと思われるような動画配信をしたらと思う。TVは縮小し、費用をSNS動画製作へ使うといいかなあとと思います。

- ・①について地元の人が散歩や川遊びができなくなるのはどうかと思う。YouTubeあまり見ないのでわからないが、インスタ広告には出せませんか？ 最近インスタ広告で市のPRをよく見る気がします。
- ・高校生の海津市PR動画を見たがとてもよかった。自分たちの町を自分達が良さを見つけPRすることは、とても良いと思う。
- ・観光スポットを整備して海津市の収入があがりますか？海津市にお金が落ちないイベントに力を入れてもどうかと思います。
- ・やりすぎると自然をこわす。
- ・ブラックバスとか釣りに来た方の車の駐車マナーがたまに悪い人がみえますがせっかく来てくれたんやで車に「バスを釣りに来ました！」みたいなステッカーがあれば周りの方々もあたたかい目で見てくれるのでは？
- ・インバウンド客が少ないと思います

問20-1 重点施策11「持続可能な行財政運営」に対する満足度を教えてください。(〇は1つ)

- ・全体では、「満足」「やや満足」の割合が35.2%、「やや不満」「不満」の割合が21.6%となっている。
- ・「満足」「やや満足」の割合と「やや不満」「不満」の割合の差が、20歳代、30歳代は20ポイント程度、40歳代から60歳代までは10ポイント程度となっている。

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
満足	57	8.3%	3	12.0%	4	10.5%	1	2.1%	6	7.1%	16	12.3%	11	6.7%	15	7.6%	1	33.3%
やや満足	185	26.9%	7	28.0%	11	28.9%	15	31.9%	23	27.1%	23	17.7%	45	27.6%	60	30.3%	1	33.3%
やや不満	107	15.5%	1	4.0%	5	13.2%	4	8.5%	17	20.0%	22	16.9%	28	17.2%	30	15.2%	0	0.0%
不満	42	6.1%	0	0.0%	3	7.9%	3	6.4%	3	3.5%	5	3.8%	11	6.7%	17	8.6%	0	0.0%
わからない	233	33.8%	14	56.0%	12	31.6%	21	44.7%	31	36.5%	52	40.0%	49	30.1%	54	27.3%	0	0.0%
無回答	65	9.4%	0	0.0%	3	7.9%	3	6.4%	5	5.9%	12	9.2%	19	11.7%	22	11.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

問20-2 次の取組みの今後の方向性について、あなたのお考えを教えてください。(〇は1つ)

- ・全ての取組みにおいて、「現状維持」に次いで「拡充」の割合が高い。

	① 財政調 整基金	② 歳入確 保	③ 歳出抑 制	④ 人材育 成	⑤ 外部人 材
縮小・廃止	15	14	30	70	40
現状維持	473	445	441	443	357
拡充	162	195	180	140	259
無回答	39	35	38	36	33
合計	689	689	689	689	689

<年代別集計>

- ・ 全ての年代において「拡充」の割合が「縮小・廃止」より高い。

①財政調整基金の確保

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	15	2.2%	0	0.0%	1	2.6%	0	0.0%	2	2.4%	6	4.6%	3	1.8%	3	1.5%	0	0.0%
現状維持	473	68.7%	20	80.0%	28	73.7%	38	80.9%	61	71.8%	93	71.5%	118	72.4%	113	57.1%	2	66.7%
拡充	162	23.5%	5	20.0%	9	23.7%	7	14.9%	20	23.5%	29	22.3%	35	21.5%	57	28.8%	0	0.0%
無回答	39	5.7%	0	0.0%	0	0.0%	2	4.3%	2	2.4%	2	1.5%	7	4.3%	25	12.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

②歳入の確保

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	14	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	2.4%	5	3.8%	3	1.8%	4	2.0%	0	0.0%
現状維持	445	64.6%	21	84.0%	26	68.4%	39	83.0%	53	62.4%	81	62.3%	113	69.3%	110	55.6%	2	66.7%
拡充	195	28.3%	4	16.0%	12	31.6%	7	14.9%	29	34.1%	43	33.1%	40	24.5%	60	30.3%	0	0.0%
無回答	35	5.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.1%	1	1.2%	1	0.8%	7	4.3%	24	12.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

③歳出の抑制

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	30	4.4%	0	0.0%	1	2.6%	2	4.3%	6	7.1%	8	6.2%	5	3.1%	8	4.0%	0	0.0%
現状維持	441	64.0%	20	80.0%	26	68.4%	34	72.3%	53	62.4%	82	63.1%	112	68.7%	112	56.6%	2	66.7%
拡充	180	26.1%	5	20.0%	10	26.3%	9	19.1%	26	30.6%	37	28.5%	39	23.9%	54	27.3%	0	0.0%
無回答	38	5.5%	0	0.0%	1	2.6%	2	4.3%	0	0.0%	3	2.3%	7	4.3%	24	12.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

④職員の人材育成

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	70	10.2%	3	12.0%	3	7.9%	4	8.5%	14	16.5%	20	15.4%	12	7.4%	14	7.1%	0	0.0%
現状維持	443	64.3%	19	76.0%	27	71.1%	34	72.3%	50	58.8%	84	64.6%	112	68.7%	115	58.1%	2	66.7%
拡充	140	20.3%	3	12.0%	7	18.4%	8	17.0%	21	24.7%	25	19.2%	30	18.4%	46	23.2%	0	0.0%
無回答	36	5.2%	0	0.0%	1	2.6%	1	2.1%	0	0.0%	1	0.8%	9	5.5%	23	11.6%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

⑤外部人材の活用

選択項目	総計		15～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
縮小・廃止	40	5.8%	2	8.0%	4	10.5%	5	10.6%	4	4.7%	9	6.9%	11	6.7%	4	2.0%	1	33.3%
現状維持	357	51.8%	17	68.0%	20	52.6%	26	55.3%	49	57.6%	66	50.8%	84	51.5%	94	47.5%	1	33.3%
拡充	259	37.6%	6	24.0%	13	34.2%	14	29.8%	32	37.6%	54	41.5%	62	38.0%	78	39.4%	0	0.0%
無回答	33	4.8%	0	0.0%	1	2.6%	2	4.3%	0	0.0%	1	0.8%	6	3.7%	22	11.1%	1	33.3%
合計	689	100.0%	25	100.0%	38	100.0%	47	100.0%	85	100.0%	130	100.0%	163	100.0%	198	100.0%	3	100.0%

問20-3 上記の取組みのほか、あなたが必要だと思う取組みがあればご記入ください。

財政

- ・南海、東南海地震による災害が想定されており市の貯金増は必要と考えます。ただし必要な施策を縮小することは望んでおりません。夏祭りや産業感謝祭など、市を挙げてのイベントは元気な拡充して、元気な海津市を市内外に発信して行ってほしいです。これら（他の重点施策を含む）の施策を実現していく職員の確保を含め、人材育成をお願いします。旧町の頃のように「〇〇さんお元気で！お久しぶり」など、職員の方と私たち市民が声を掛け合えるような顔の見える関係になるとよいと思います。私たちも庁舎に行きやすくなります。
- ・子育て補助金を筆頭に、補助金頼みの行動は必ず破綻しやすいのでは。
- ・予算は使い切るのではなく。常に時間と共にその時点で必要な物・量・金額を把握し、修正しながら取組みし、金額を残すのではなく、創り出す活動はムリ・ムラ・ムダを削減する取組みを強化してください。
- ・財政調整基金の目標額の明示。

事業見直し

- ・下水道事業を廃止し、教育費を拡充
- ・他県で行っている良い取組みをもっと自分達目で確認し（視察するなど）、海津市にも取り入れるような方向でもっともっと情報を取り入れると良い。
- ・事業の改善とインセンティブを制度化し、問題点とカイゼン内容で採用され効果が認められれば1～100万円のインセンティブを提案者に（グループに）支払う。YouTubeで告知、検討内容をコンテンツ化する。

歳入

- ・千代保稲荷神社の参拝税、周辺駐車場への環境税の導入。
- ・海津市の財源になるように企業や商業施設に土地を貸す。
- ・太陽光パネルで売電収入
- ・三川公園での収入確保
- ・海津市に理解ある企業に雇用や基金の協力をお願いする。
- ・企業誘致による税収増、ふるさと納税返礼品への活用

施設管理

- ・市管理の浴場の不具合が散発している感じ、原因の解明が不十分では。
- ・温泉や平田公園など指定管理者に委ねているが、効果的な運営がなされていないように思います。市内外の方に利用を高める施策に期待したいです。
- ・まちづくりの効率が悪い。借地の公共施設は廃止するか、寄付をうけてムダなお金を使わないで下さい。文化会館周辺の土地にいくら使っていますか。南濃町は借地が多すぎる。市内の借地でムダなお金を使わない。

土地利用

- ・都市計画を見直し、工業地や農地、住宅地のエリアを整備しまちづくりを進めてください。基本です。
- ・大幅な税収は今後望めません。消滅可能性自治体に認定された海津市。出て行くお金が適正なのかを見直して蛇口を閉めて行かなくてはなりません。市内至るところに赤道や官地と呼ばれる場所があります。古くから口伝えで曖昧に管理してきた、この令和の時代に 空き家問題を絡めて問題になる始末。こういった土地の払い下げを積極的に行っても良いのではないかと思います。

市民生活

- ・海津市全世帯の電気代が賄える太陽光発電や風力発電を市が整備し、「光熱費ゼロのまち」の実現。
- ・今回のアンケートとは関係ないですが、ゴミ回収でプラごみの日を月一回からせめて2回に変更して欲しいです。岐阜市は毎週回収があります。しっかり資源ゴミを分けるとプラごみは結構たくさん出て一か月自宅に置いておくのはしんどいです。あと今回アンケートを送って頂いたのでどんな取組みをされているのかわかりましたが、アンケートがなければ分からなかったことが多いです。アンケートをオンライン形式にして定期的に市民へ向けて実施（市報に載せて）より多くの人に回答してもらうとよりたくさんの声が聞けると思います。
- ・移住者の受け入れに対し疑問があります。人口減少に対し必要な施策とは思いますが、私が住んでいる自治会では会への加入を進めていません。素行がよろしくない点がありますが、市内（町内）に移住する前に、素行調査いただく仕組みはできないでしょうか。もちろん良い方もあると思いますが、良くない方を受け入れた住民は困りますので。
- ・住み心地、環境の良い海津市になることお望みます。
- ・市の土台である基礎組織の自治会が崩壊寸前である今、白紙から行政を見直してもらいたい。（独自の考え方＝人材が必須）
- ・海津市役所から津島線のバスが、黒のタイプは霊柩車に見え考えて欲しい。
- ・商品券を使える店が少ない。

商業振興

- ・海津市内の収入での所得税を他市町村に出さない。

情報発信

- ・子育て支援等、若者に対する支援が多かった割に年配の支援は少ないと感じました。そして、どれも良い政策なのに目に見えて感じられません。支援一覧表にして年寄りにも分かる様に紙で市報と一緒に配布してはいかがでしょうか。また、近隣市町村と比べ良いと移住・定住されますよね。脱消滅自治体をお願いします。老いても住み続けたい市もいいと思います。

企業との連携

- ・地元企業と連携して意見を募る。アドバイザー的な協力をしてもらう。
- ・地元にも、素晴らしい人材が多くいる。その様な人材に地域貢献してもらう組織造りが大切

行政サービス

- ・市役所の職員数を減らすことが出来るのではないかな。それだけの人数がいるのに、行政サービスは他市よりおとると思える。
- ・業務改革の推進にともないスリム化が必要。
- ・海津市は住みたい町ランキング、行政サービスランキング共に低いと聞いています。お金を使っても学ぶべき事やサービスを向上させて下さい。もっと生きたお金の使い方をしてください。
- ・AIの活用、特に年度切り替えに必要な申請交付事務での適用、簡素化、窓口事務での来訪への対応等年間通じ同様内容のものが繰り返されていると思います、初めての来訪者が安心して理解し、手続きできるよう初頭体制の改善に取り組んでください。
- ・部署を越での取り組みが必要。市と企業と連携が必要。
- ・予算の適正な執行。市民サービスの低下になる様な事にならない様にお願いします。

職員

- ・ 広く有能な人材を導入し、縁者採用と言われる行政をかえてほしい。
- ・ 能力不足やサービス不足のわりに、給与や退職金が高すぎる人がいると思える。企業同様、見直しが必要ではないか。
- ・ 職員の能力アップは必須の課題です。多岐にわたる課題解決には、高い能力を持った職員が必要です。（待遇が悪いと良い人材も集まらない）・歳出の抑制よりも、歳入を増やすための策に重点をおくべき。
- ・ 安定財源の1つである固定資産税も土地の価値が上がらないと増えない。
- ・ 職員の採用時に身辺調査を実施したほうが良いと思う。
- ・ 民営化することにより、人件費は少なくなっているのか？市の職員は多すぎないのか？少子化問題？そんなことにお金をかけずに、今住んでいる人の事を先に考えてほしい。

60代、70代の人でも働けるところを増やして、海津市は年寄りの税金を安くしてください。

海津市はいろんな施設を民営化して職員はいらないと思います。

介護保険が年金の1ヶ月分とはたかすぎます！

職員のモラルが低すぎる。なんおための名札、裏返って前から名前もわからない。5年くらい前に確定申告の相談に行ってもよく間違っているのも名前を教えてくださいと言ったら、「そんなに信用できないなら税務署へ行ってこい」言われました。このことを以前のアンケートに書きましたが職員のモラルは改善されましたか？私はハローワークへ行ったら、毎回同じ担当者さんでしたが必ず名札を見せてあいさつをされ、終わるときも立ってを下げられます。確定申告はこちらのプライバシーをすべて出しているのですよ。間違いなく相談するのなんて当たり前だし、自分の名前、部署を自分から言うのは当たり前だと思います。ネットでやらなければならないなんて職員いないんじゃないです。給料、ボーナスもらっているんでしょ。以前も年配の人が担当されて何度も「ちょっと待ってください」と他の人に相談されて倍、時間がかかって、控除額が10万も違って家に帰って気付いてまた順番に並んで待って「違ってましたよ」と。そんな他の人に聞かなきゃならないレベルの低い職員は担当させないでください。住民税の額で確定申告で子どもが社会人になって主人の扶養から外れて、きちんと申請しているのに、住民税なんて安いのだろう良かったと思っていたら、その3週間後位に高い額のが来て「何これ？」間違えたのなら「きちんと申告してみえるのに間違えてすみません」の一言を書かないですか。理由も添えて、当たり前のように訂正しないでください。だから、名札を見えるようにかけて名前を名乗って正しい対応してください。社会人なら当たり前だと思います。

- ・ 必要に応じ、事務事業のA I化に合わせ、職員の質の向上、人材育成を進めてください。
- ・ 職員の給料が高い。職員の質が下がっている。民間の給料ベースにした方がいい。
- ・ 税務課の人（男女共に）人当たりが悪い。祖母が分からないことを聞きに行っただけなのに怒鳴られて帰ってきました。対応の仕方を学び直してください。
- ・ 職員の能力向上教育にて効果を出すべき
- ・ まちづくりとは無関係ですが、南濃町エコドームで働く方がこの暑さの中気の毒に思えました。利用者も多いし、職員さんの体調を考慮し、快適に仕事ができる様にしたいと思っていました。

その他

- ・ 多々不満はありますが、今後も住み続けたいからこそその「不満」です。ぜひ大好きな海津のためにがんばってください！！